

# 2023年3月期 第2四半期 決算報告資料

---

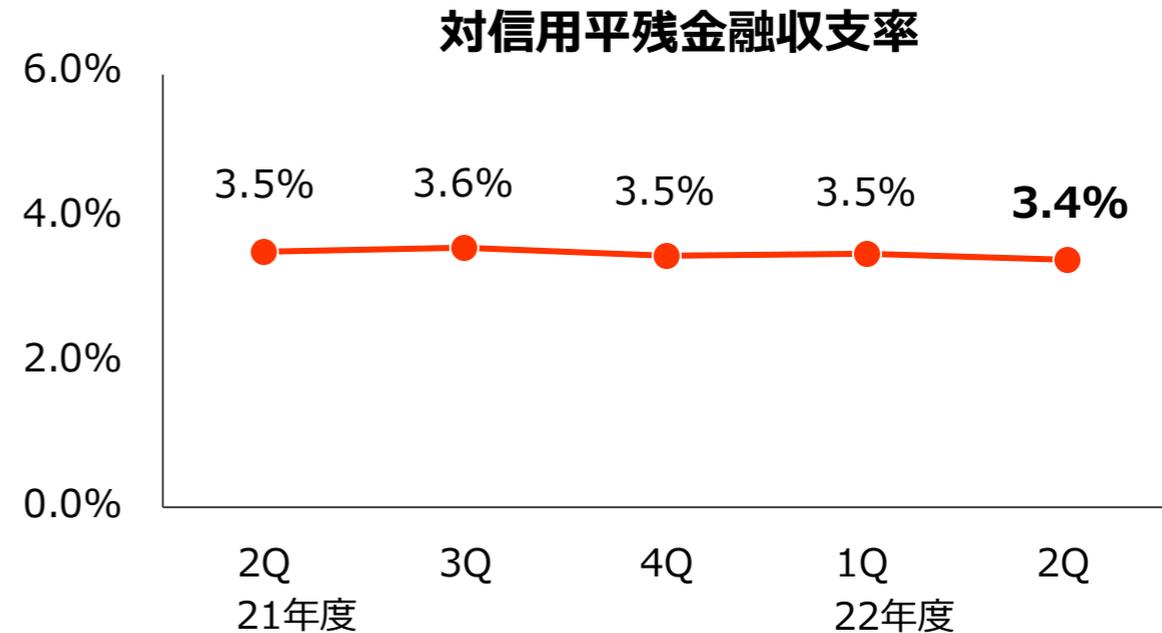
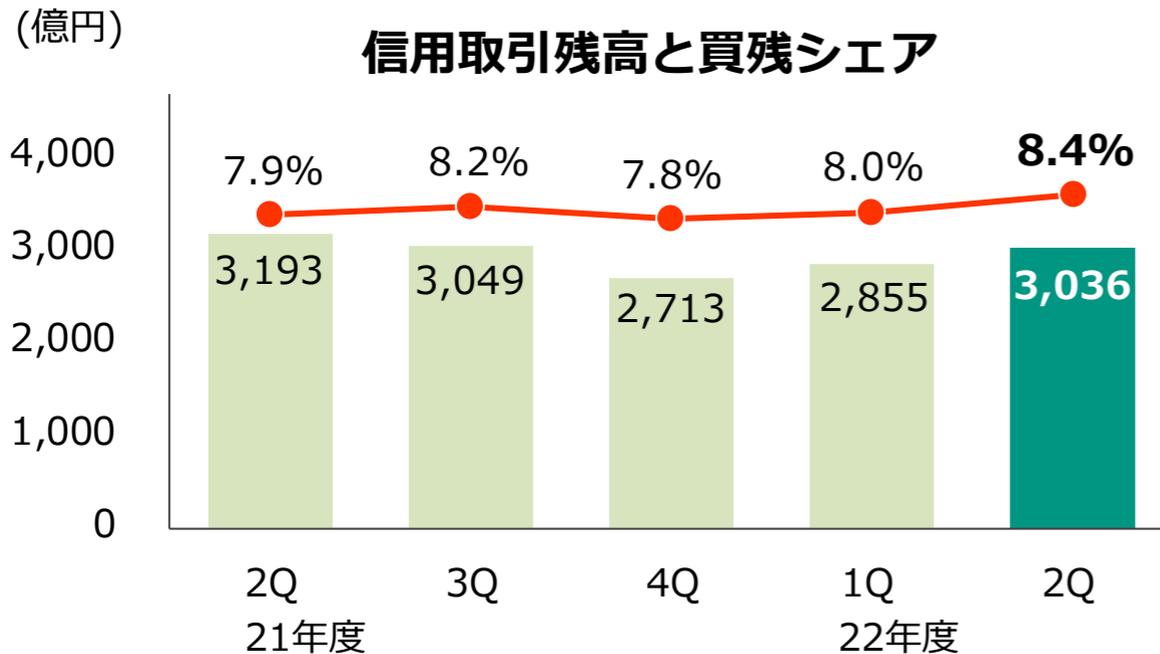
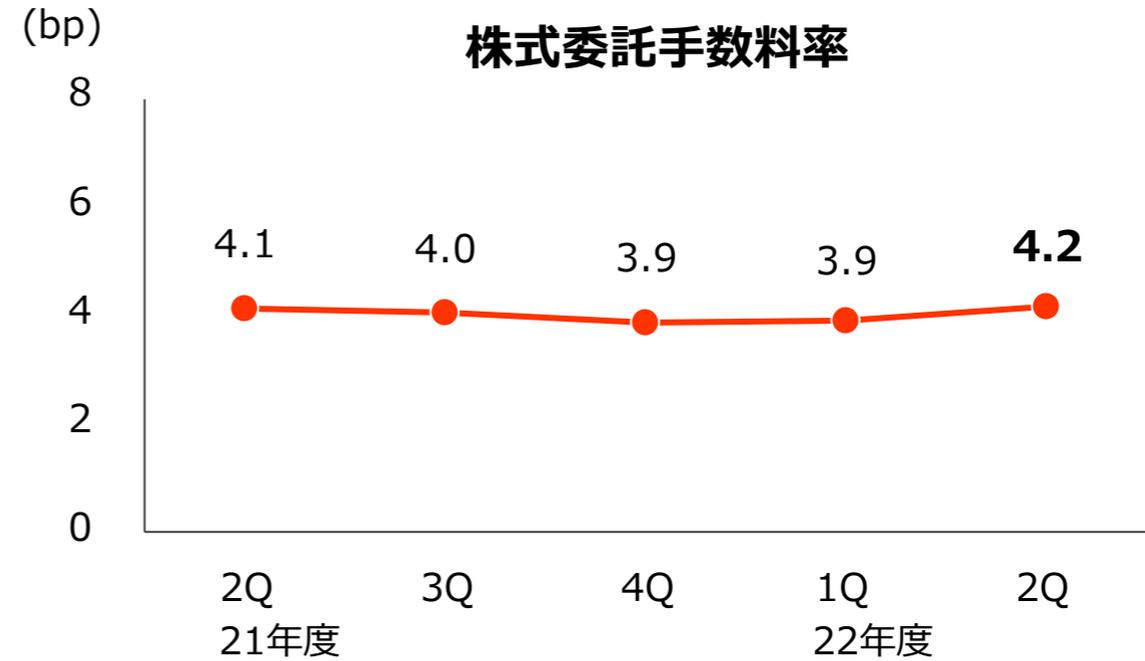
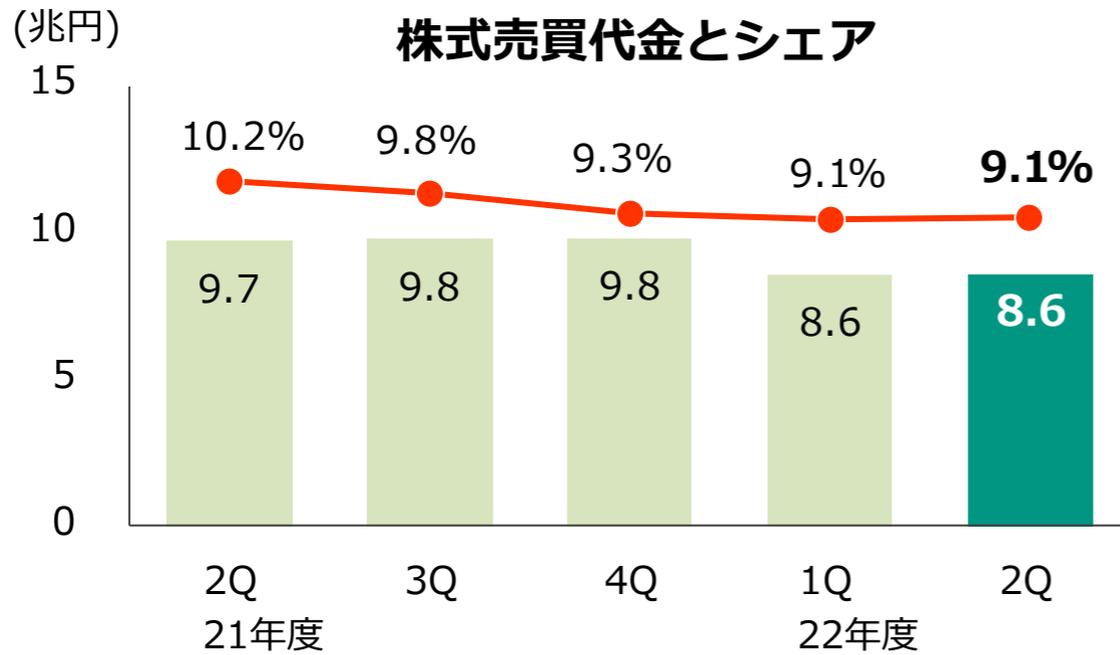
松井証券株式会社

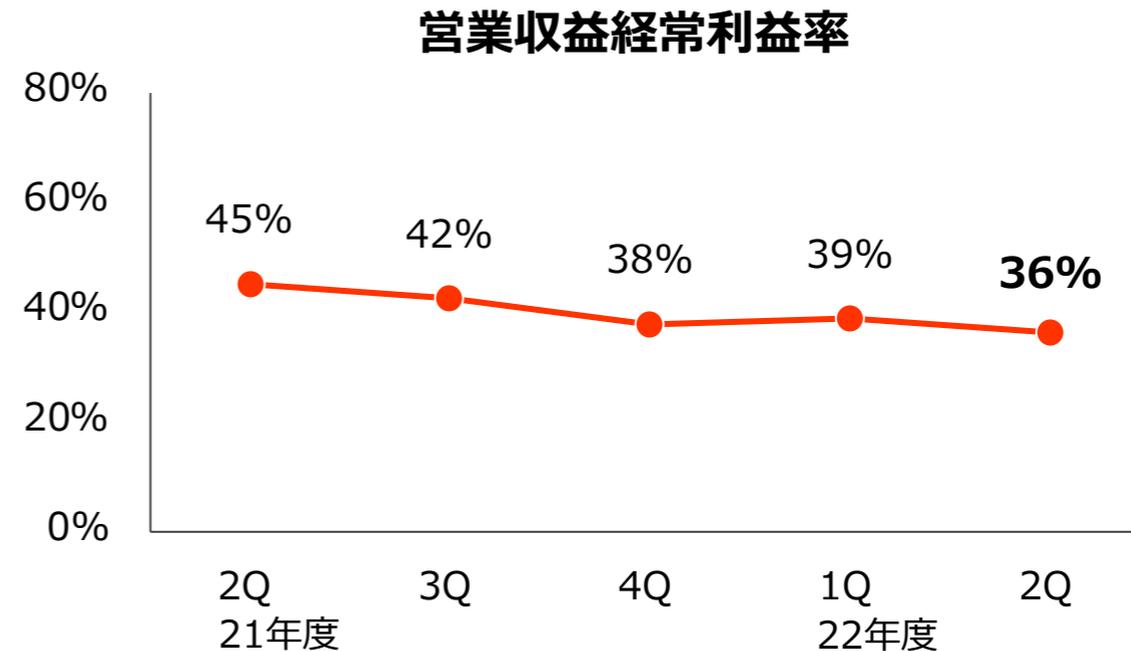
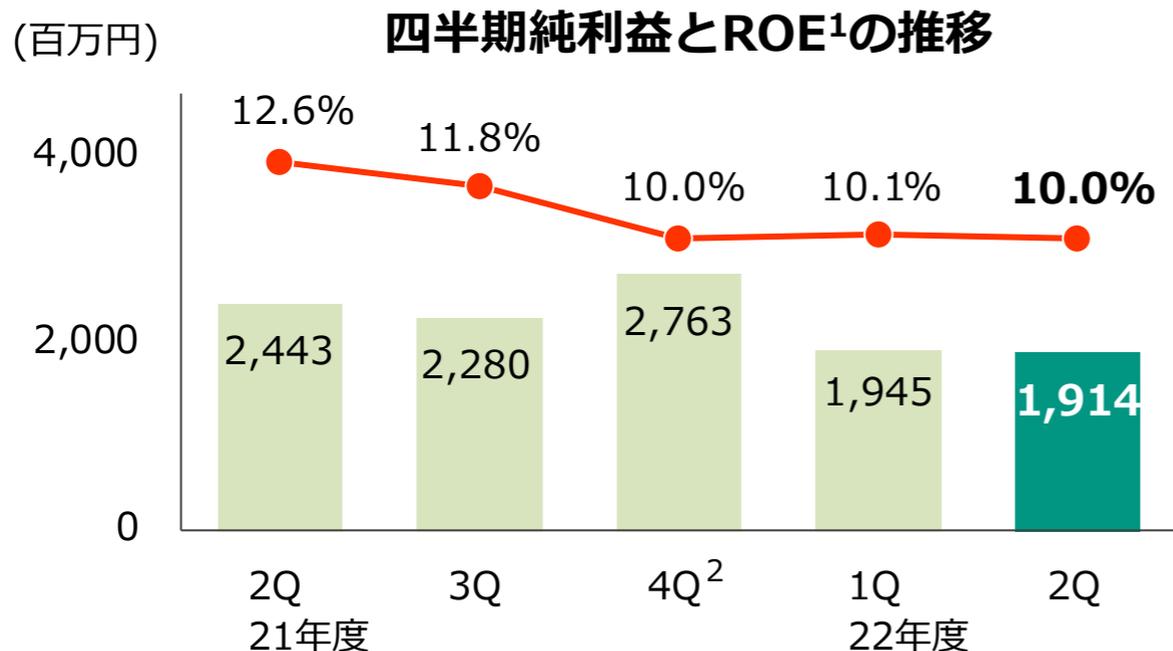
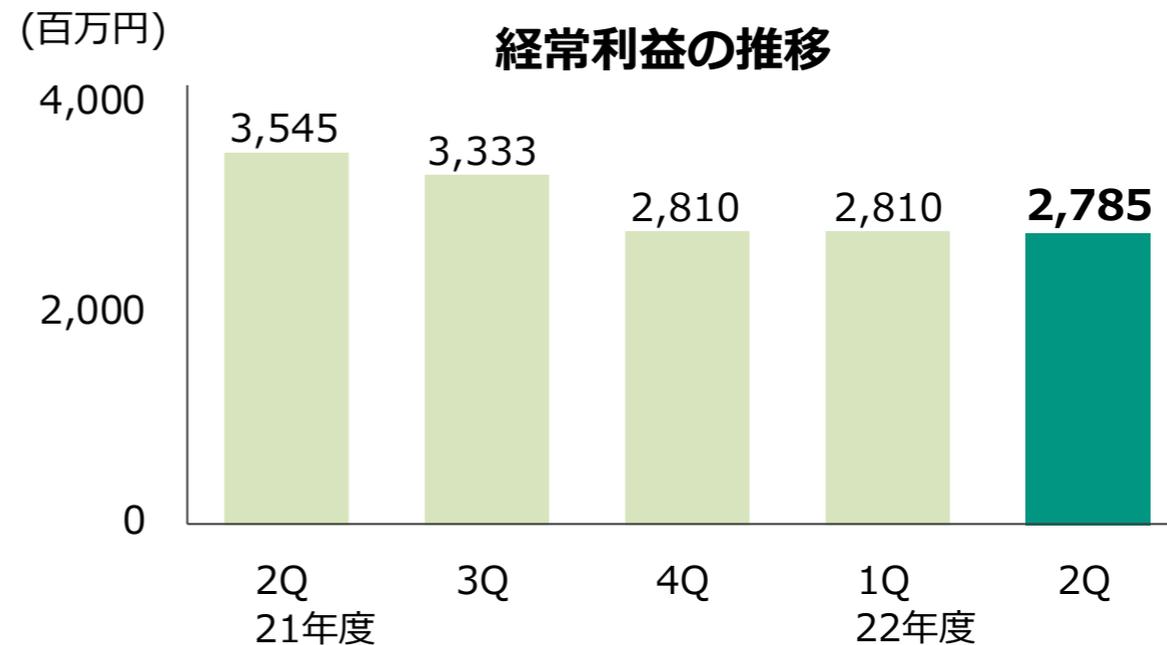
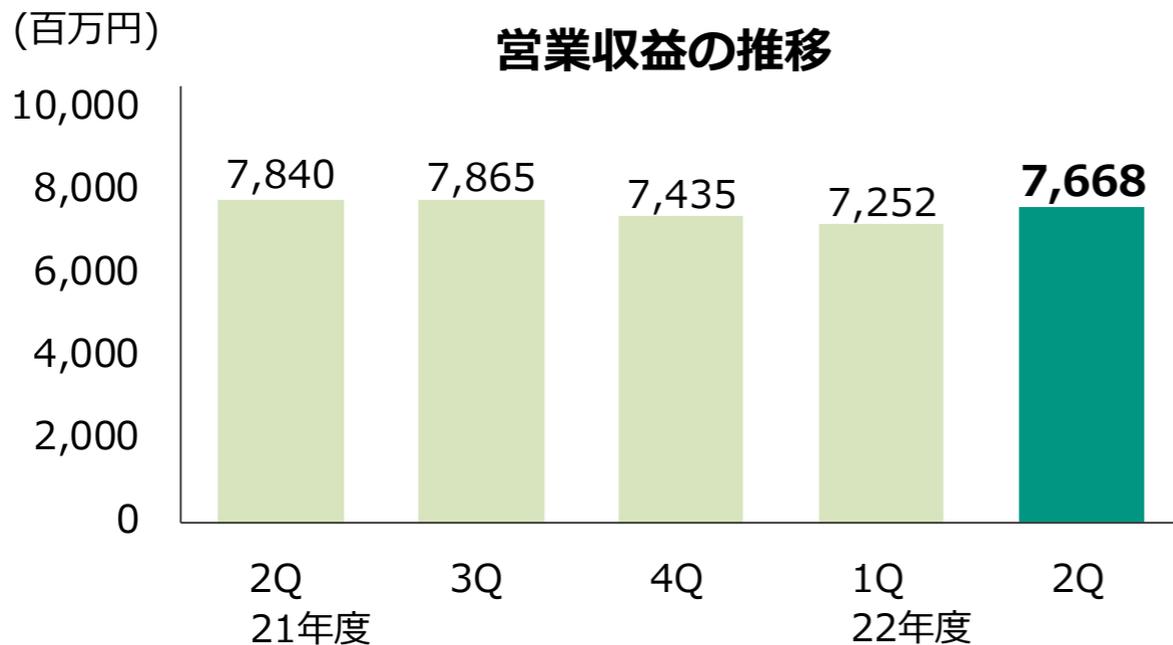
2022年10月27日

- 1. 決算の状況**
- 2. ビジネスの状況**
- 3. 経営戦略・取組み施策**

## Appendix

# ビジネスの概況





注1：ROEは各四半期毎に年換算して算出

注2：21年度4Qの四半期純利益は、特別損益12億円（税引前）を含む。ROEは当該影響を除いて算出

## 1. 決算の状況

## 2. ビジネスの状況

## 3. 経営戦略・取組み施策

## Appendix

# 23年3月期2Qの業績（前年同期比）①

営業収益は**149億円**（前年同期比**3%減**）、経常利益は**56億円**（同**16%減**）  
当期純利益は**39億円**（同**40%減**）

（単位：百万円）

	2022年3月期2Q (6ヶ月)	2023年3月期2Q (6ヶ月)	前年同期比
営業収益	15,316	14,920	-3%
純営業収益	14,747	13,941	-5%
販管費	8,123	8,281	2%
営業利益	6,624	5,660	-15%
経常利益	6,647	5,596	-16%
当期純利益	6,397	3,860	-40%
営業収益経常利益率	43%	38%	-
当社株式売買代金（兆円）	18.8	17.1	-9%
当社信用取引平残（億円）	3,217	2,872	-11%

22年3月期1Qにおいて、特別利益（投資有価証券売却益）26億円を計上

# 23年3月期2Qの業績（前年同期比）②

受入手数料は**80億円**（前年同期比**8%減**）

金融収支は**50億円**（同**12%減**）

（単位：百万円）

	2022年3月期2Q (6ヶ月)	2023年3月期2Q (6ヶ月)	前年同期比
受入手数料	8,719	8,042	-8%
委託手数料	8,309	7,608	-8%
株式・ETF	7,864	6,967	-11%
先物・オプション	445	642	44%
その他の受入手数料	369	424	15%
トレーディング損益	374	909	143%
金融収益	6,222	5,969	-4%
金融費用	569	979	72%
金融収支	5,653	4,990	-12%

# 23年3月期2Qの業績（前年同期比）③

## 販管費は83億円（前年同期比2%増）

（単位：百万円）

	2022年3月期2Q （6ヶ月）	2023年3月期2Q （6ヶ月）	前年同期比
取引関係費	3,064	2,761	-10%
取引所・協会費	713	680	-5%
通信・運送費	949	977	3%
広告宣伝費	941	636	-32%
人件費	1,439	1,577	10%
不動産関係費	495	449	-9%
事務費	1,582	1,927	22%
減価償却費	1,179	1,221	3%
租税公課	287	244	-15%
貸倒引当金繰入	△ 27	△ 36	-
その他	103	137	33%
販管費合計	8,123	8,281	2%

# 23年3月期2Qの業績（直前四半期比）①

営業収益は**77億円**（直前四半期比**6%増**）

経常利益は**28億円**（同**1%減**）、当期純利益は**19億円**（同**2%減**）

（単位：百万円）

	2023年3月期1Q	2023年3月期2Q	直前Q比
営業収益	7,252	7,668	6%
純営業収益	6,858	7,083	3%
販管費	4,032	4,249	5%
営業利益	2,826	2,834	0%
経常利益	2,810	2,785	-1%
当期純利益	1,945	1,914	-2%
営業収益経常利益率	39%	36%	-
当社株式売買代金（兆円）	8.6	8.6	0%
当社信用取引平残（億円）	2,812	2,930	4%

# 23年3月期2Qの業績（直前四半期比）②

受入手数料は**41億円**（直前四半期比**4%増**）

金融収支は**25億円**（同**2%増**）

（単位：百万円）

	2023年3月期1Q	2023年3月期2Q	直前Q比
受入手数料	3,933	4,109	4%
委託手数料	3,734	3,875	4%
株式・ETF	3,372	3,595	7%
先物・オプション	362	280	-23%
その他の受入手数料	195	229	18%
トレーディング損益	454	455	0%
金融収益	2,865	3,103	8%
金融費用	394	585	48%
金融収支	2,471	2,519	2%

# 23年3月期2Qの業績（直前四半期比）③

## 販管費は**42億円**（直前四半期比**5%増**）

（単位：百万円）

	2023年3月期1Q	2023年3月期2Q	直前Q比
取引関係費	1,366	1,396	2%
取引所・協会費	351	329	-6%
通信・運送費	479	498	4%
広告宣伝費	304	333	10%
人件費	778	800	3%
不動産関係費	224	226	1%
事務費	902	1,025	14%
減価償却費	609	612	1%
租税公課	114	129	13%
貸倒引当金繰入	△ 33	△ 2	-
その他	72	65	-11%
販管費合計	4,032	4,249	5%

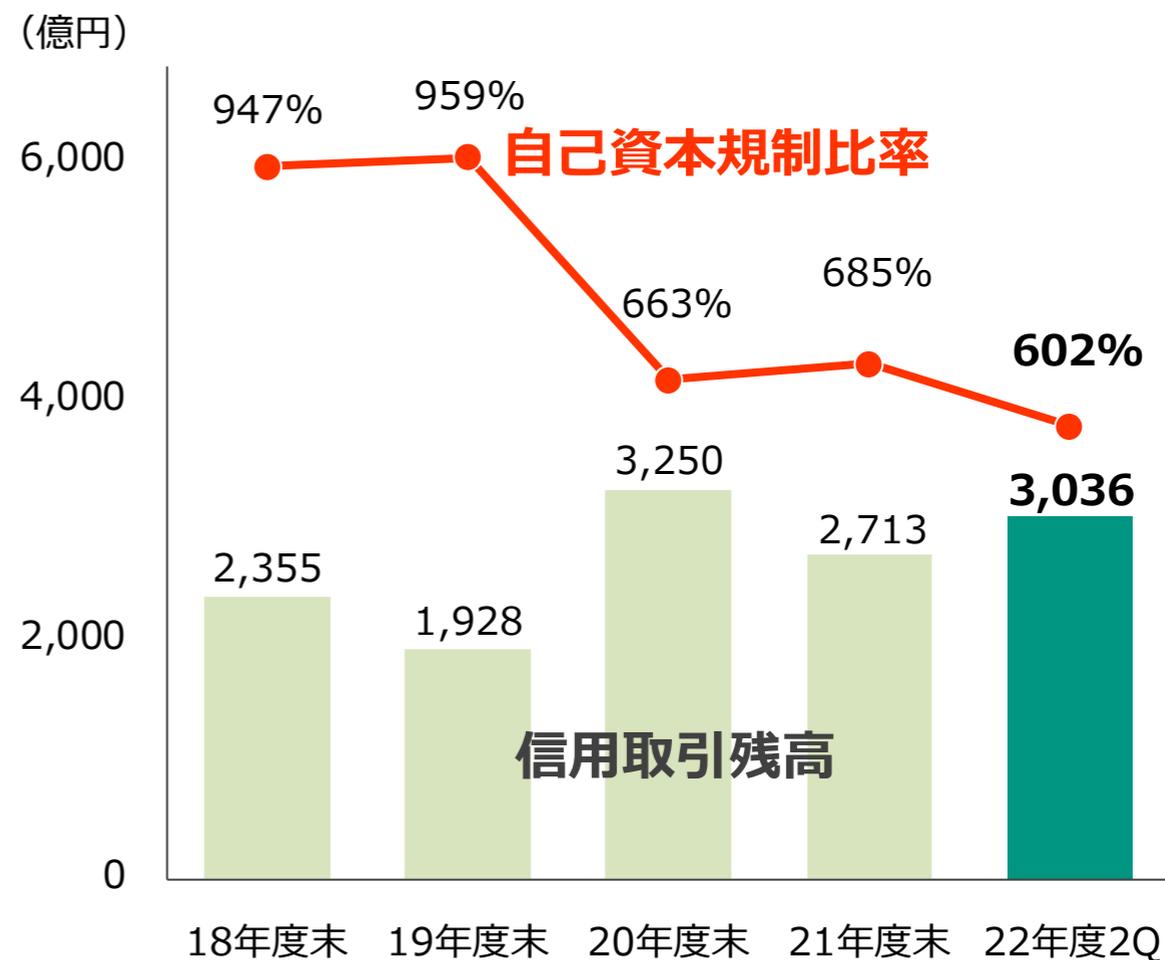
現在の事業を支える上で、十分な規模の自己資本が積みあがっており  
 現状における適正な水準を達成している

自己資本規制比率（2022年9月末）

(単位：百万円)

基本的項目	(A)	72,078
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	287
	金融商品取引責任準備金等	3,099
	一般貸倒引当金	27
計	(B)	3,414
控除資産	(C)	13,676
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C)	(D)	61,817
リスク相当額	市場リスク相当額	13
	取引先リスク相当額	6,401
	基礎的リスク相当額	3,844
計	(E)	10,259
自己資本規制比率	(D)/(E)	<b>602%</b>

信用取引残高と自己資本規制比率の推移



## 2023年3月期の中間配当は1株あたり**20円**

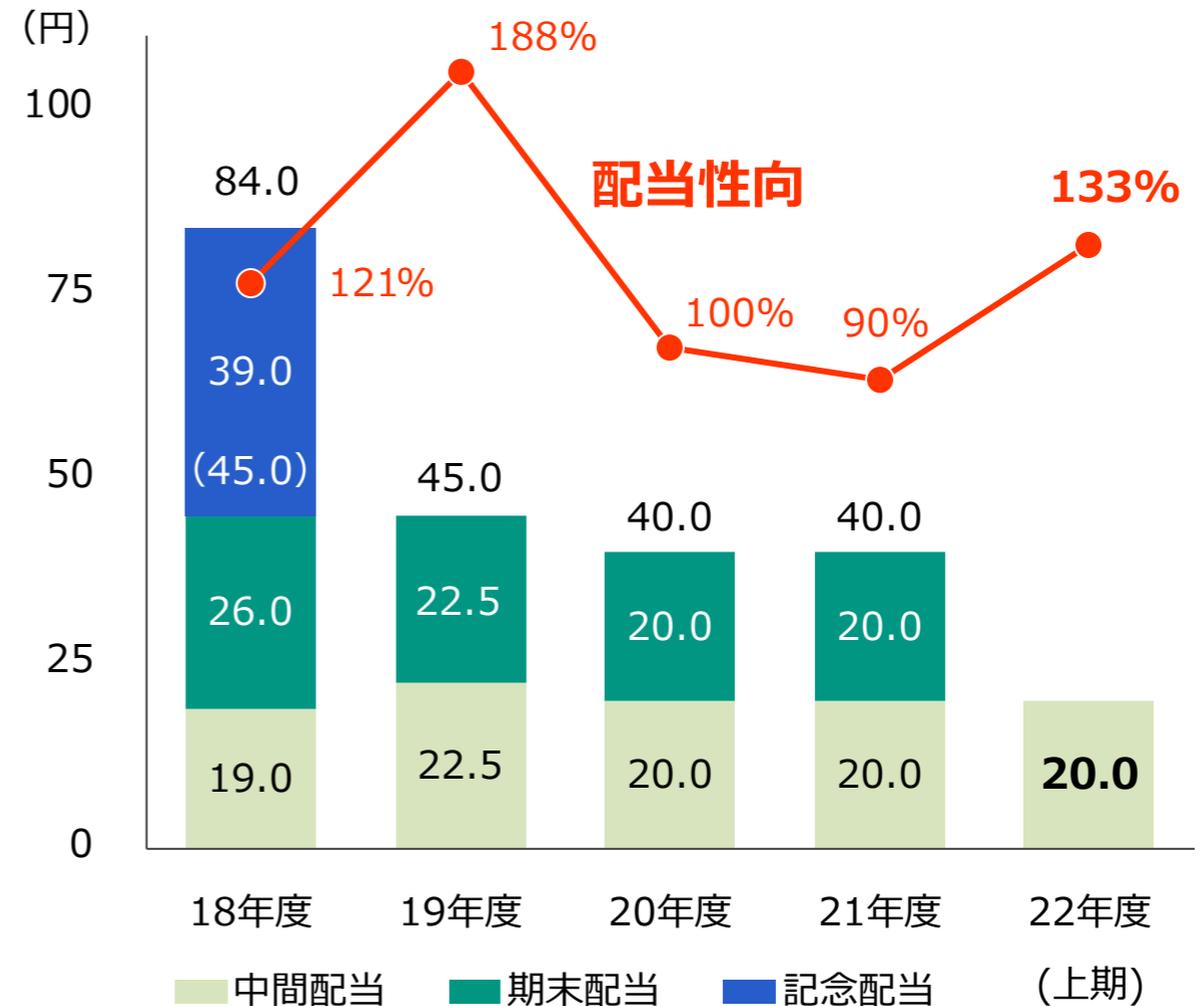
### 2023年3月期の中間配当

- 中間配当 : 1株あたり**20円**
- 配当性向 : 133%
- DOE : 13%
- ROE (参考) : 10%

### 配当政策の基本方針

- 配当性向 : 60%以上  
且つ
- 純資産配当率 (DOE) : 8%以上

### 1株あたり配当金および配当性向の推移<sup>1</sup>



注1: 配当性向は普通配当に対する実績

1. 決算の状況

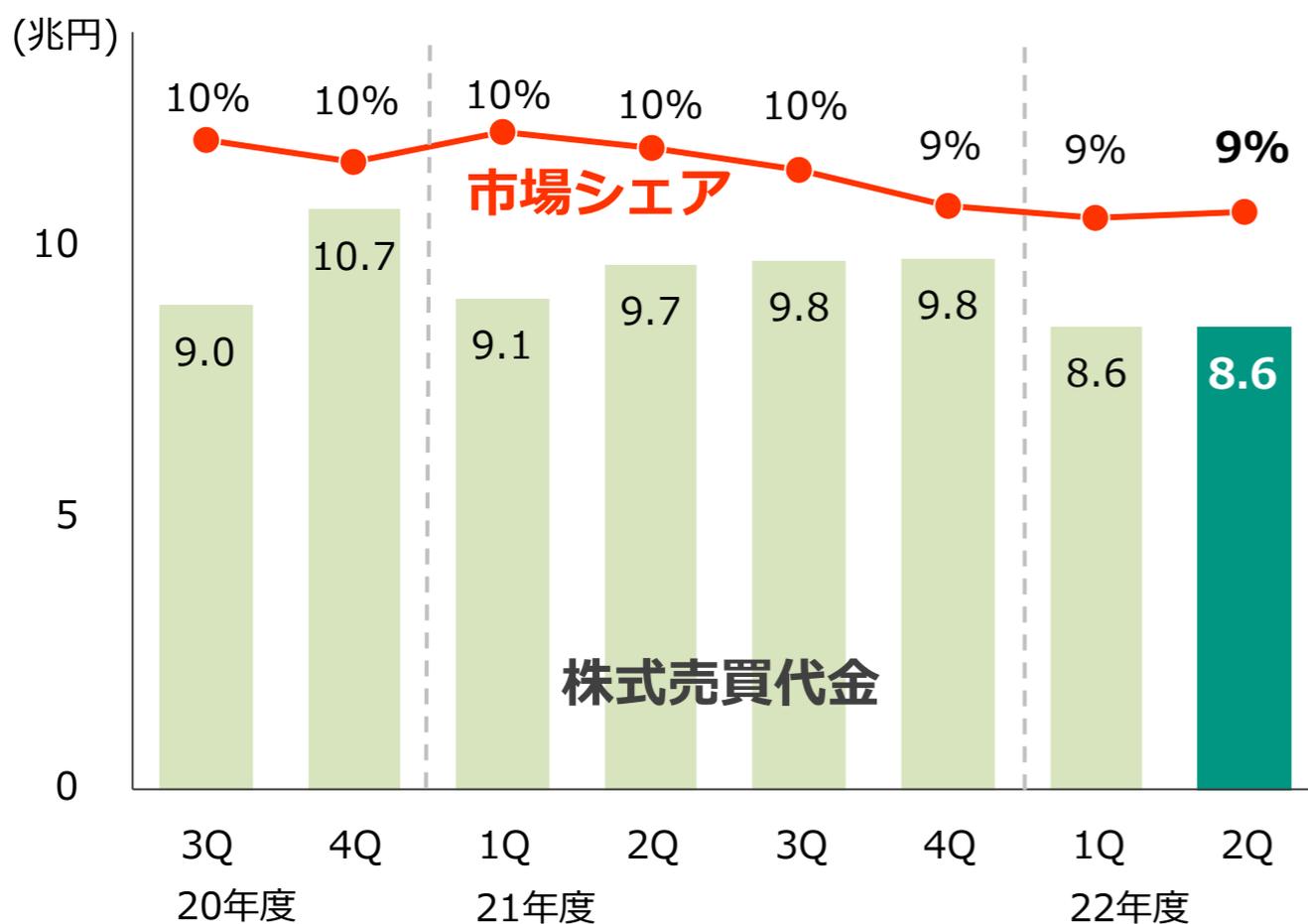
2. **ビジネスの状況**

3. 経営戦略・取組み施策

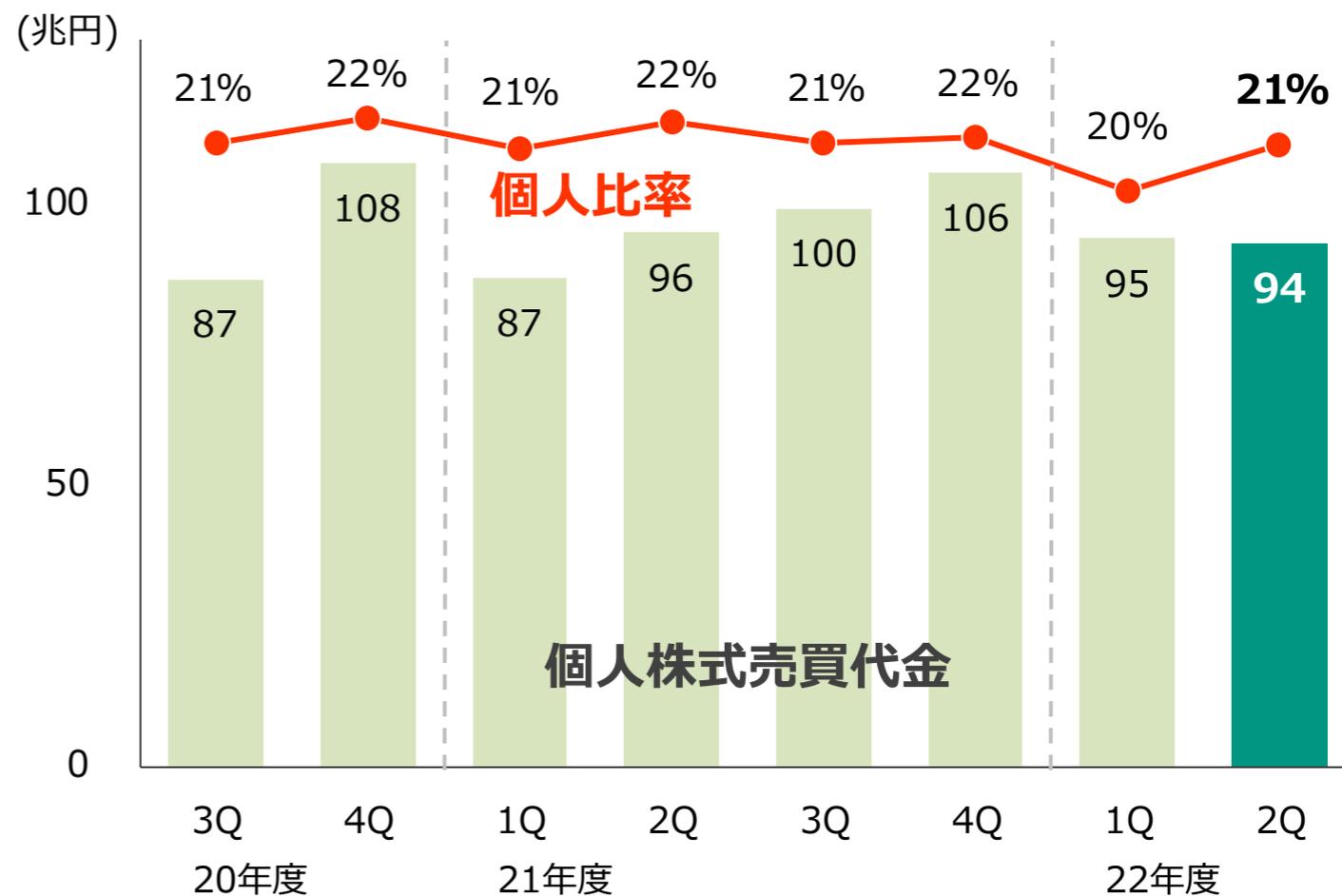
Appendix

## 当社の市場シェアは9%

### 株式売買代金と市場シェア

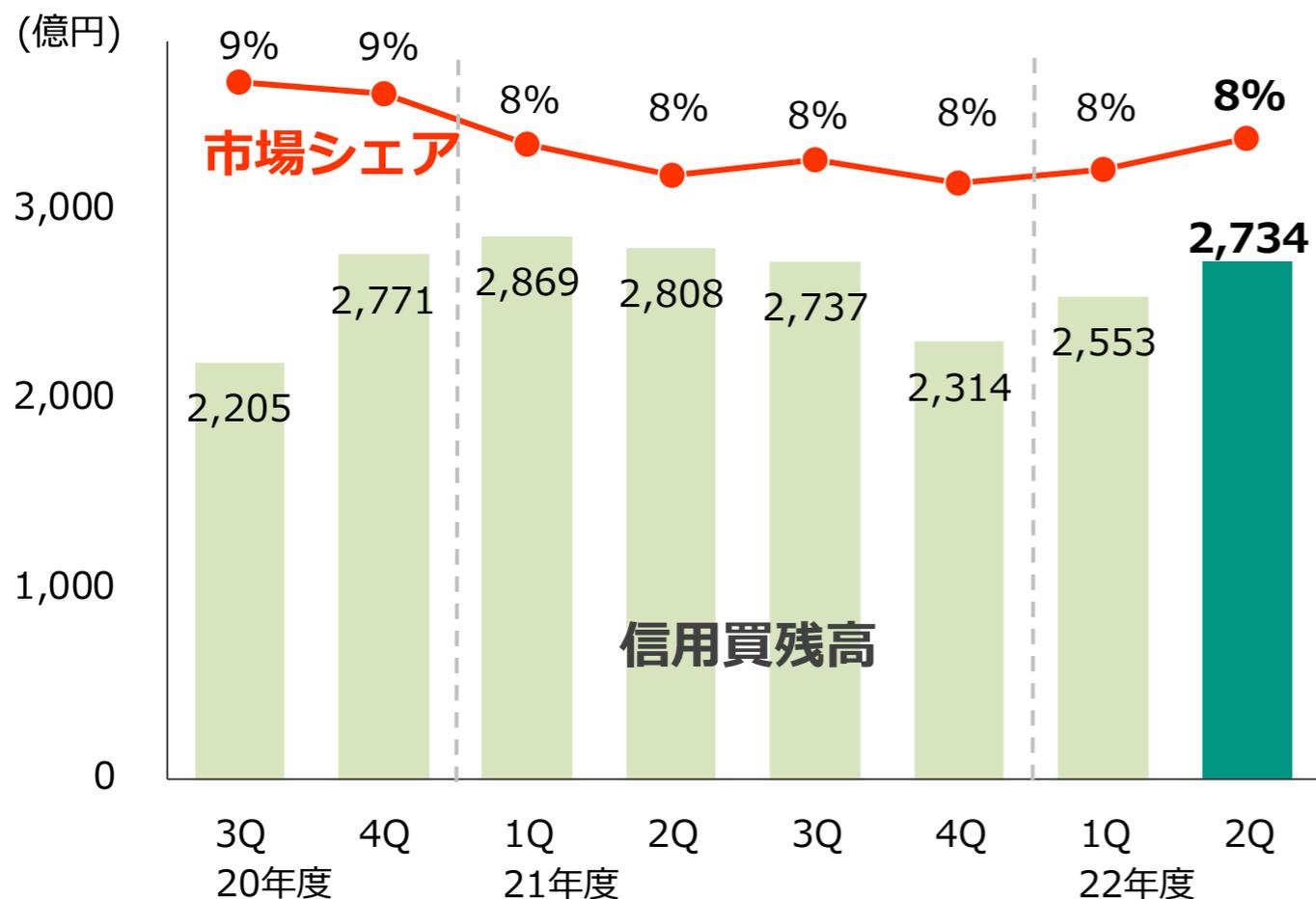


### 個人株式売買代金<sup>1</sup>と個人比率

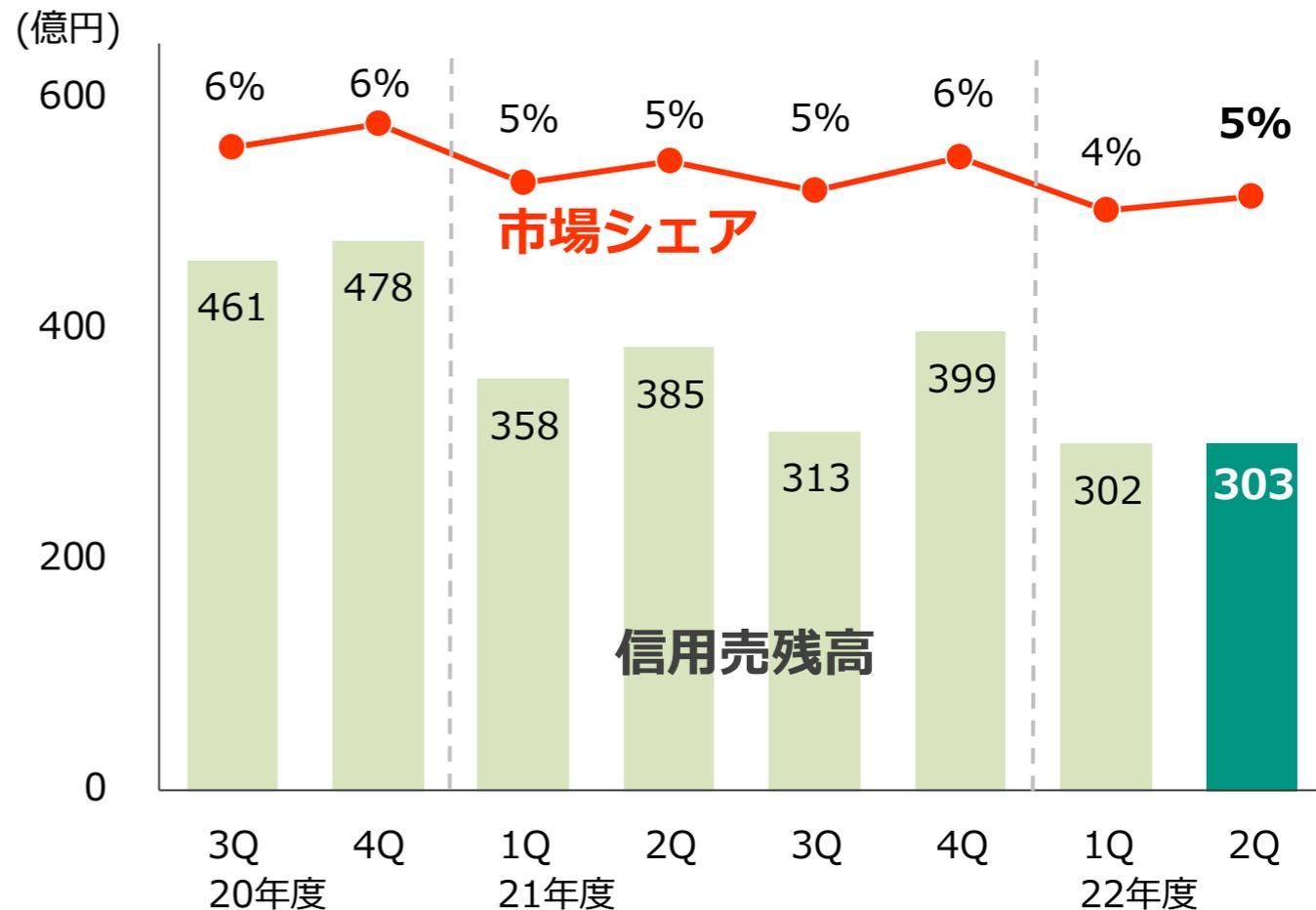


## 当社の市場シェアは、買残高8%、売残高5%

### 買残高と市場シェア

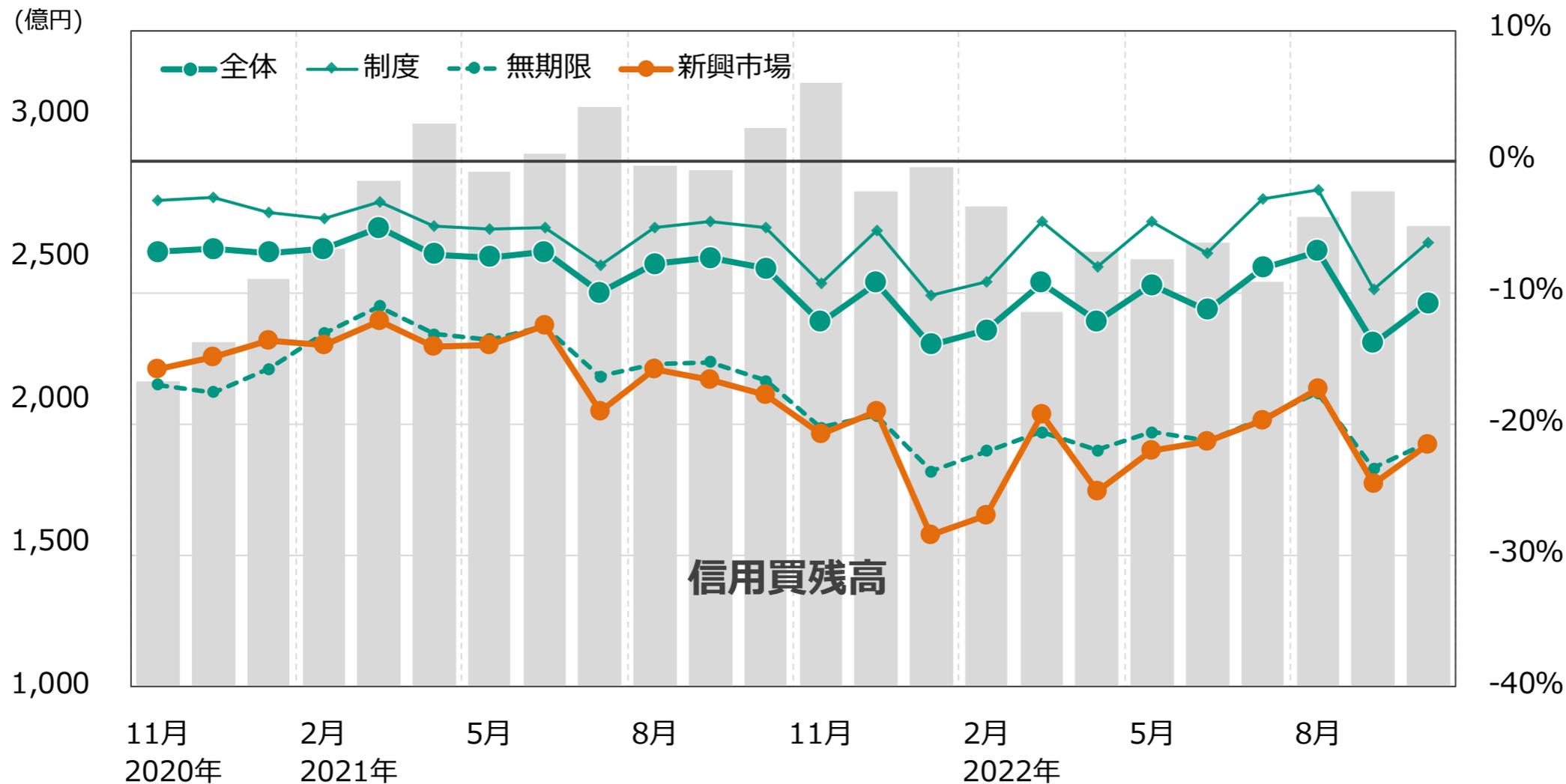


### 売残高と市場シェア



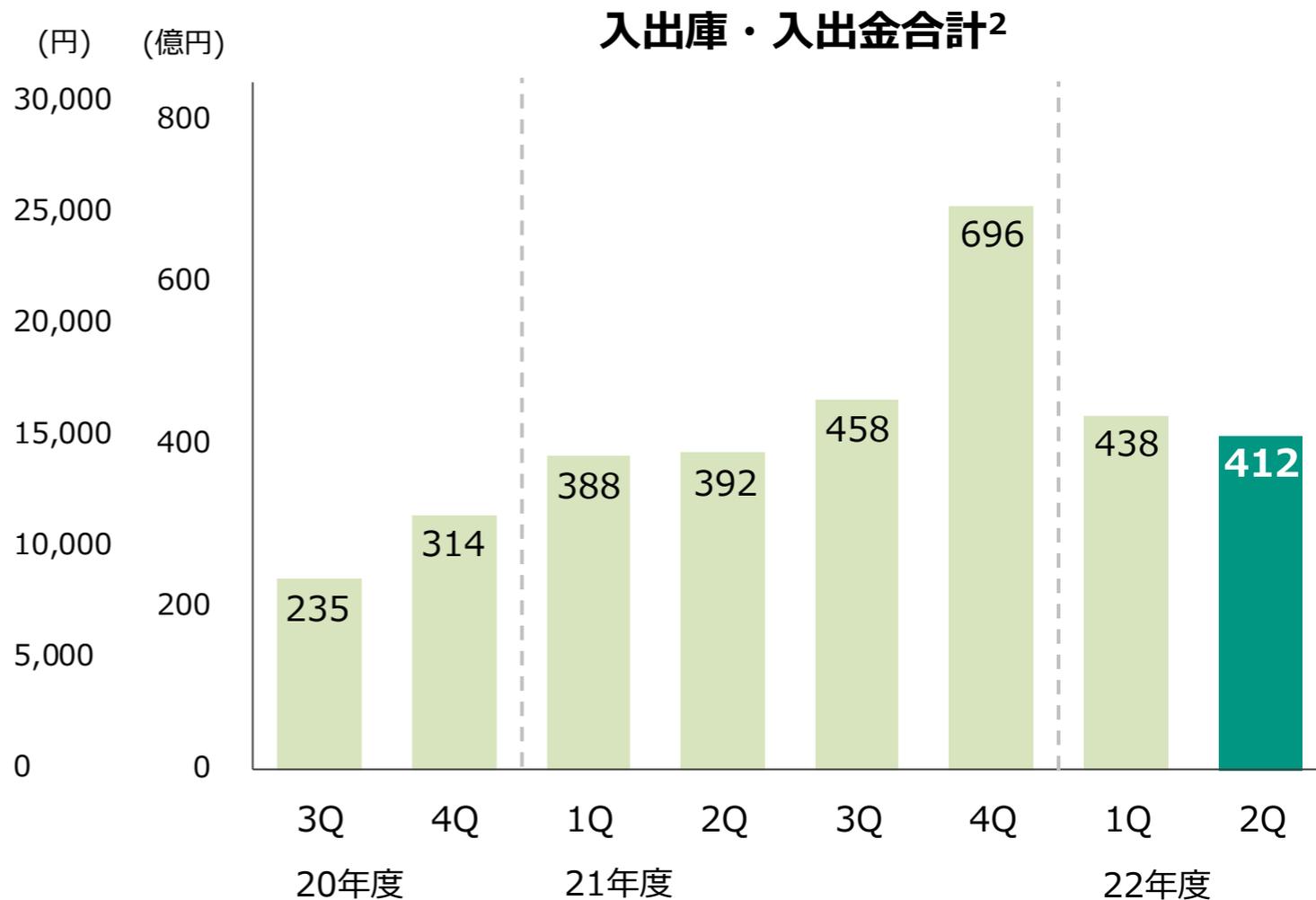
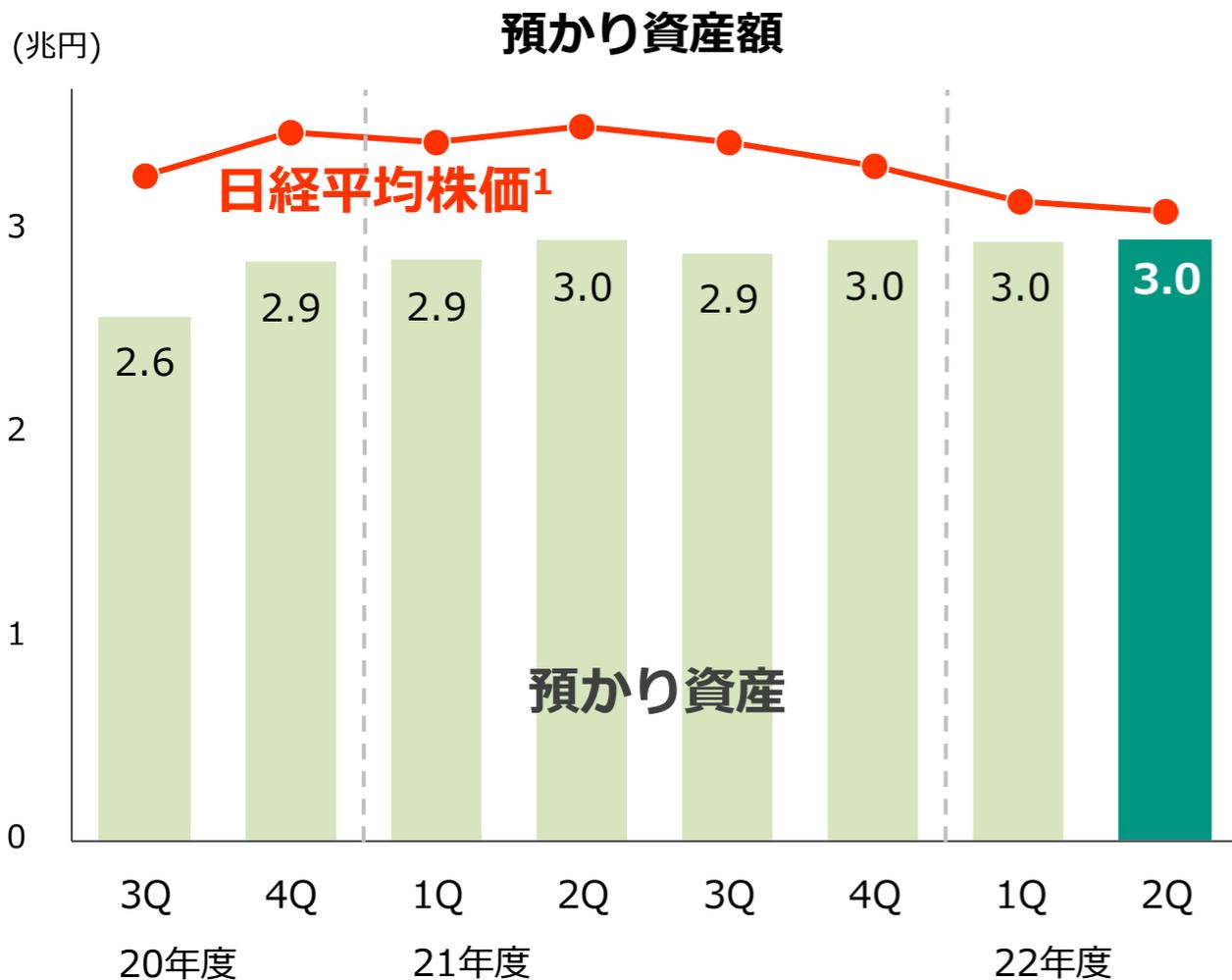
# 信用取引買残高に対する評価損益率

**10月21日時点の評価損益率（全体）は-10.8%**  
**新興市場における評価損益率は-21.6%**



※データは月末時点（新興市場は旧東証マザーズ、旧JQ銘柄）

## 預かり資産残高は **3.0兆円** (2022年9月末時点)

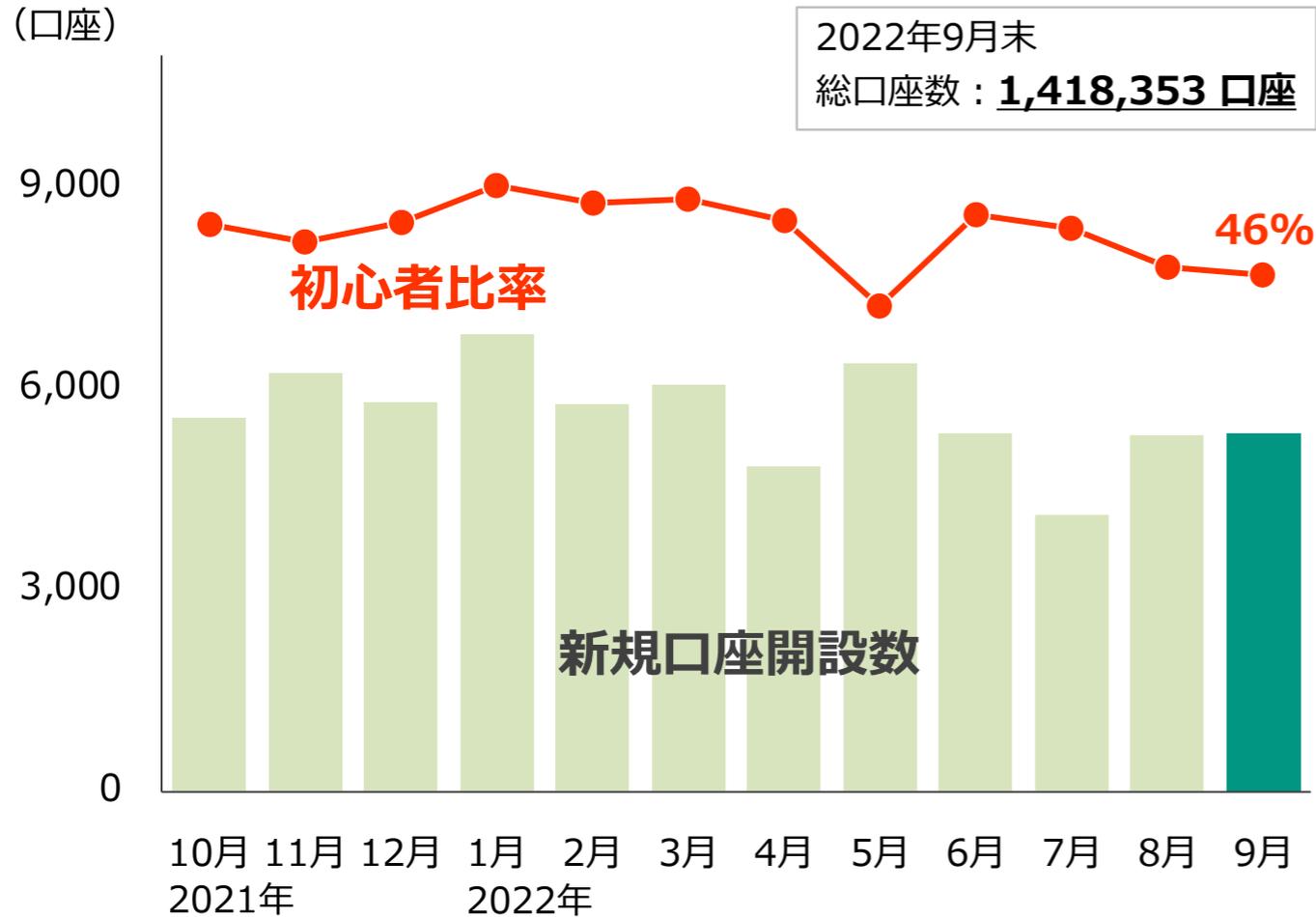


注1：日経平均株価は各期末終値

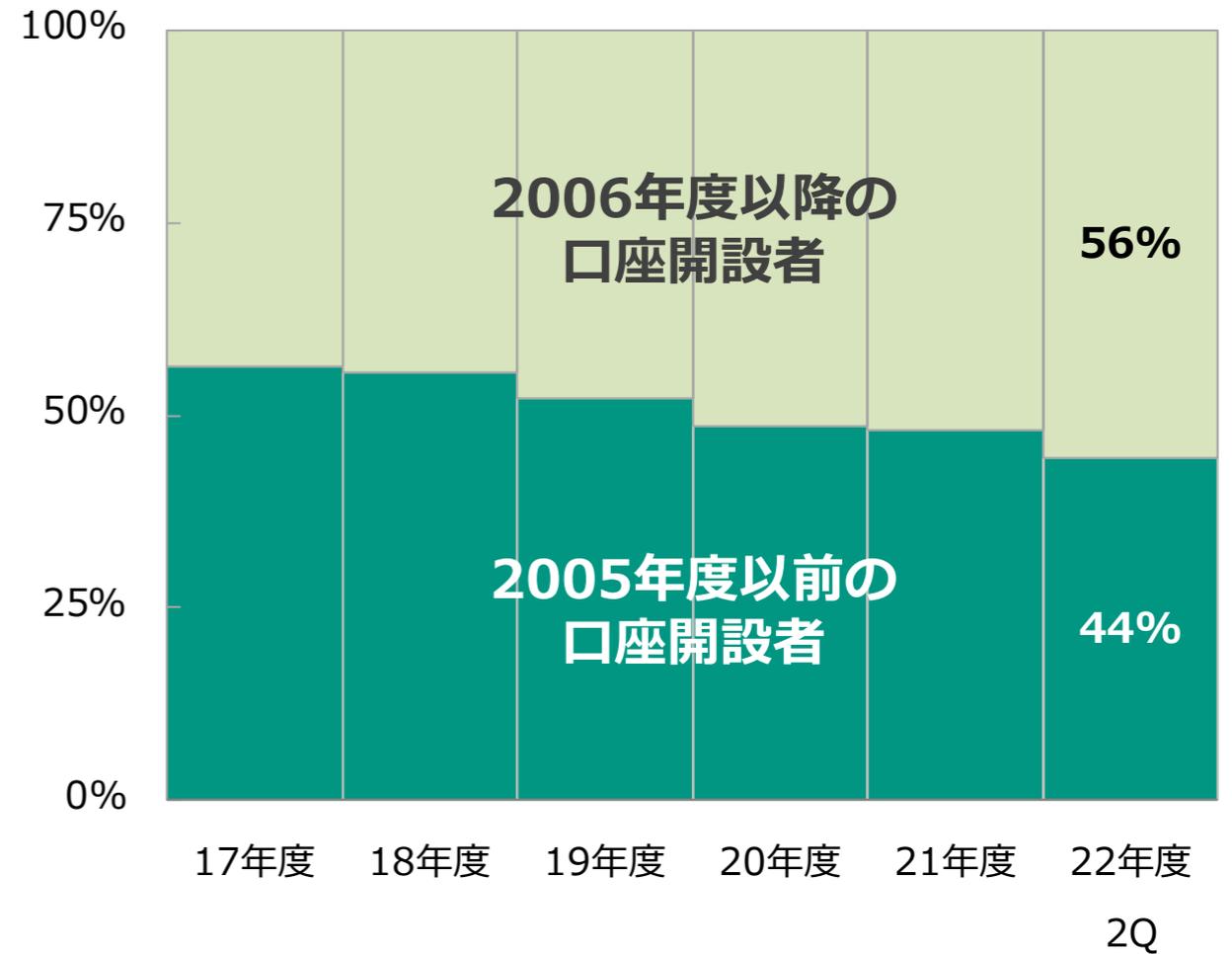
注2：入出金、入出庫の差引合計は該当期間の流入額（フロー）であり、各期末時点の残高とは異なる

## 2Qの新規口座開設数は月間平均 約4,900口座

新規口座開設数の推移  
新規口座開設者に占める初心者<sup>1</sup>比率



口座開設年度別 株式売買代金比率<sup>2</sup>

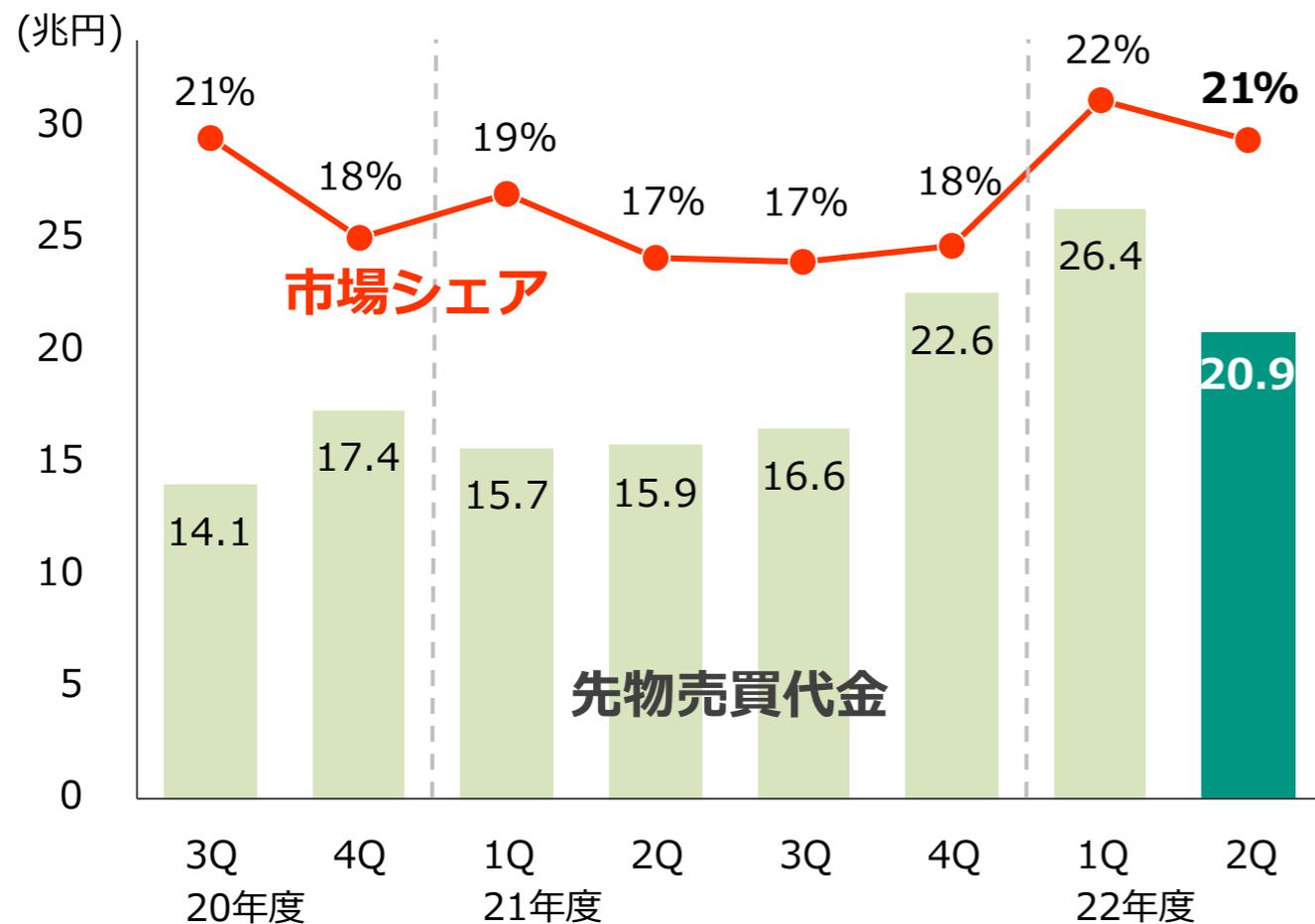


注1：口座開設時のアンケートに「株式取引経験なし」と回答した顧客

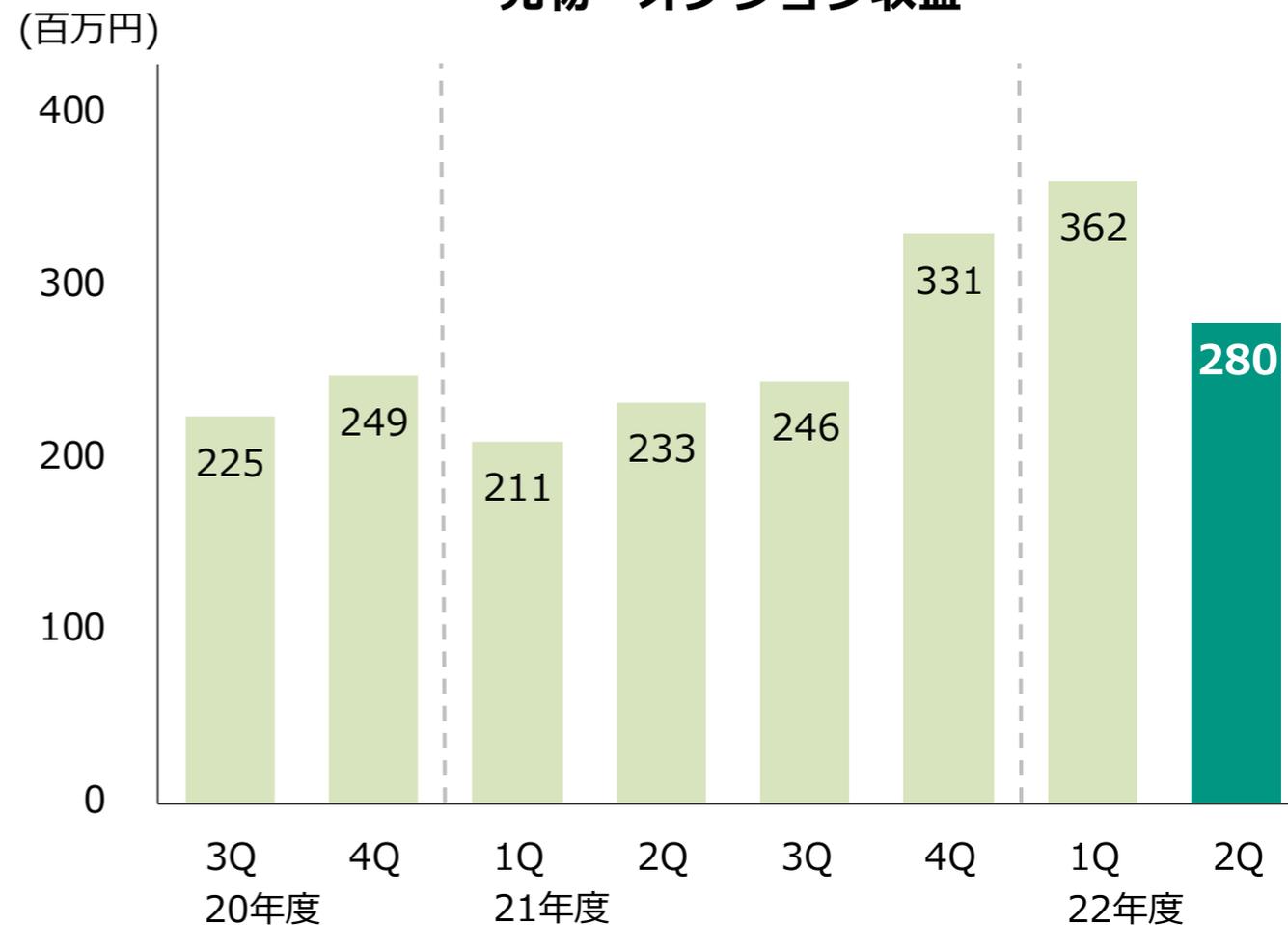
注2：一日信用取引の売買代金は除く

## 当社の市場シェアは21%

先物売買代金と市場シェア

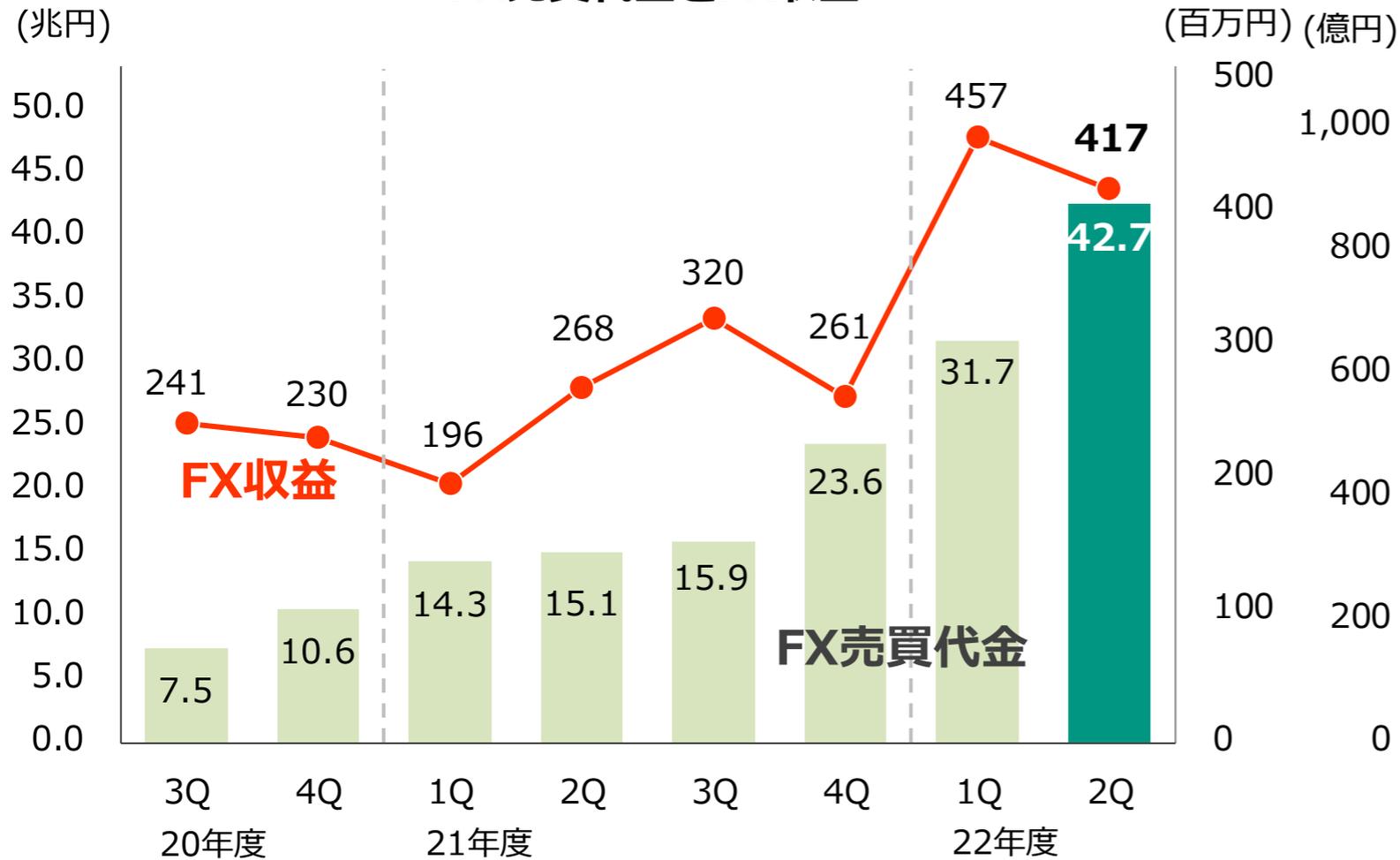


先物・オプション収益

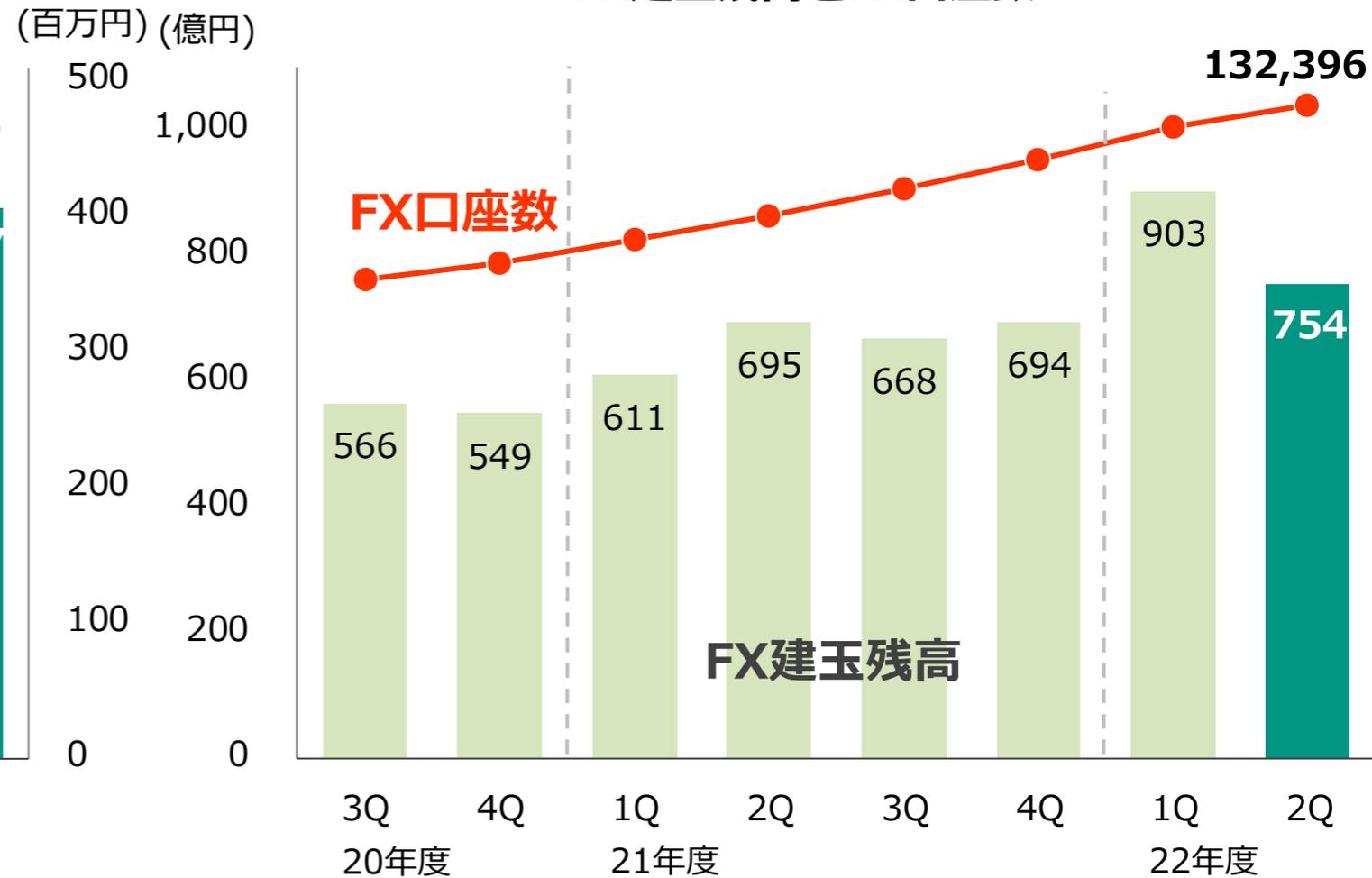


## ブランド刷新、プロモーション強化の結果、売買代金および口座数が増加

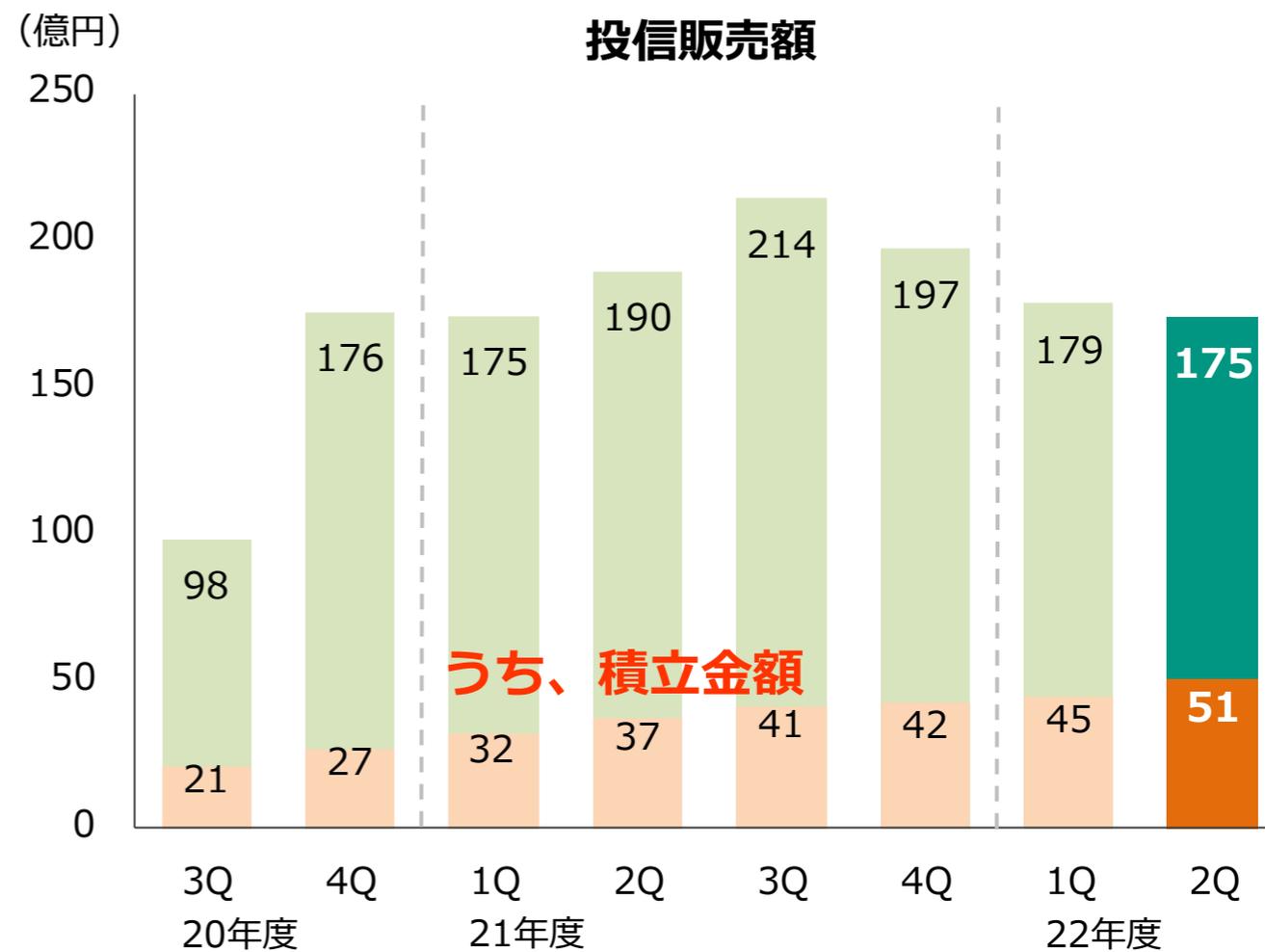
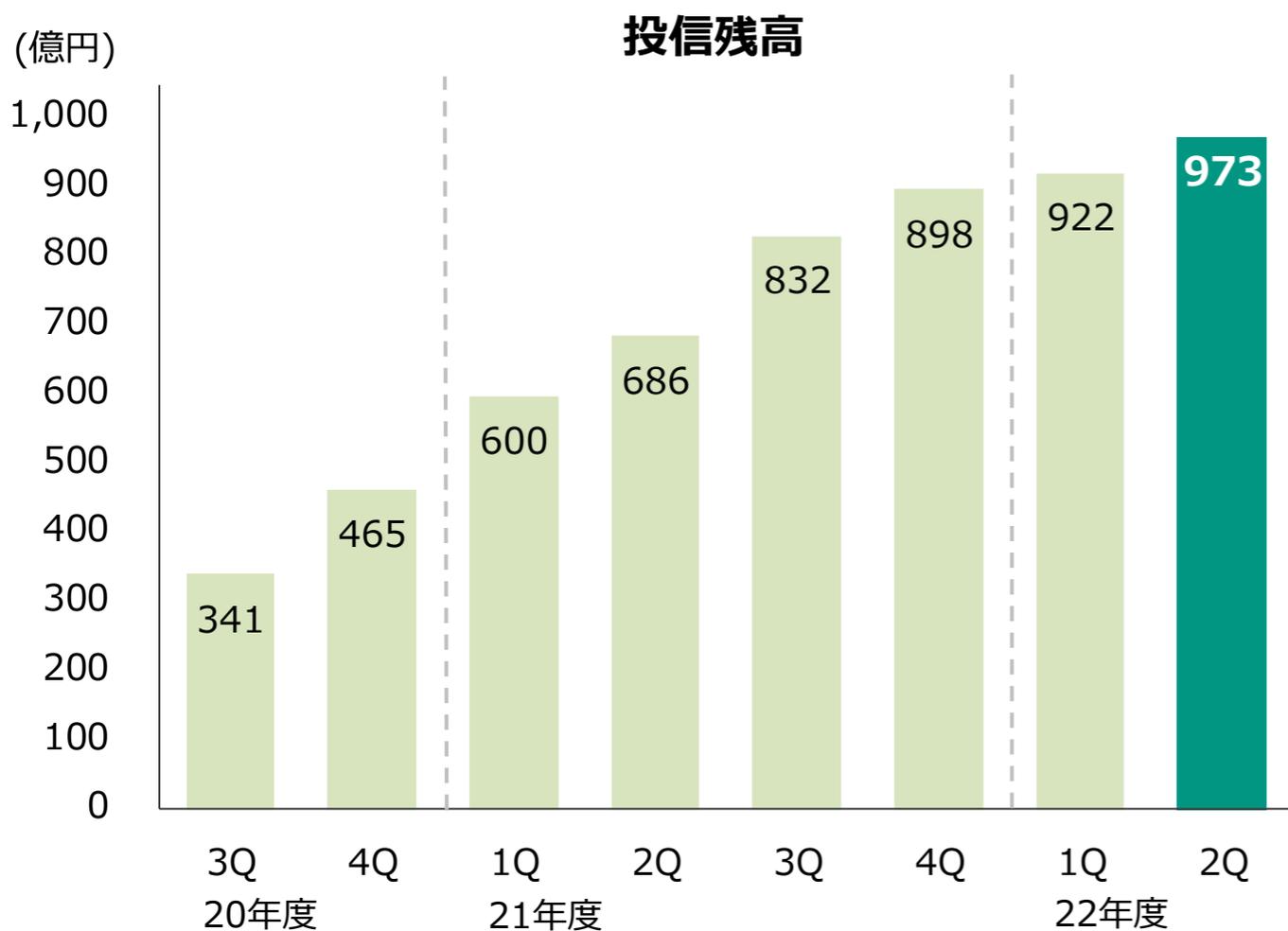
### FX売買代金とFX収益



### FX建玉残高とFX口座数



## 投資信託の残高は**973億円**、取扱銘柄数は **1,643本** (2022年9月末時点)



1. 決算の状況
2. ビジネスの状況
- 3. 経営戦略・取組み施策**

Appendix

## 企業理念

個人投資家にとって価値のある金融商品・サービスの提供を通じて**お客様の豊かな人生をサポート**する

## 経営目標

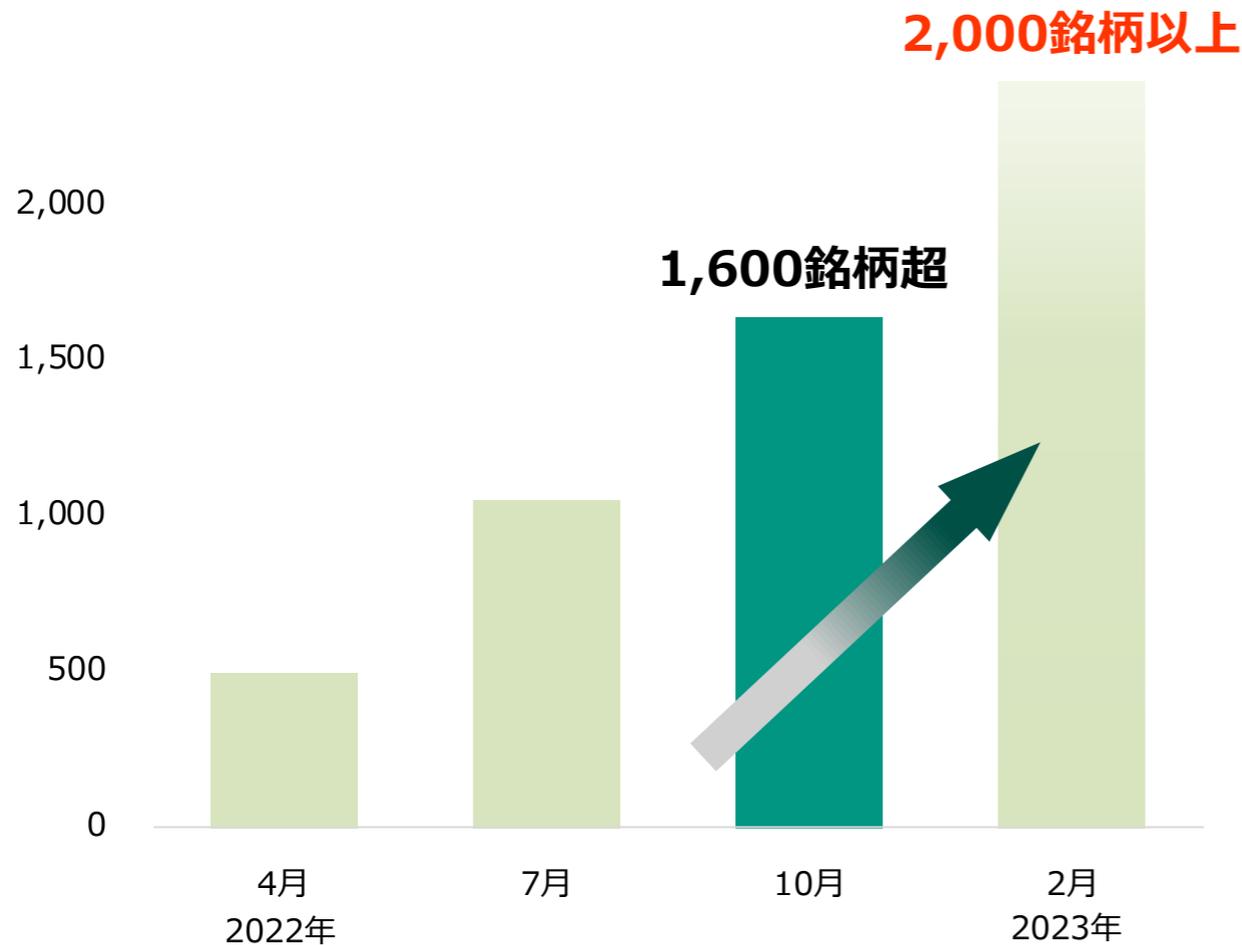
優位性のある**顧客体験価値**を提供する

## 経営戦略

- ✓ 商品サービスの**ラインアップ**拡充
- ✓ 継続的なサービス**クオリティ**の引き上げ
- ✓ 顧客との**コミュニケーション**の充実

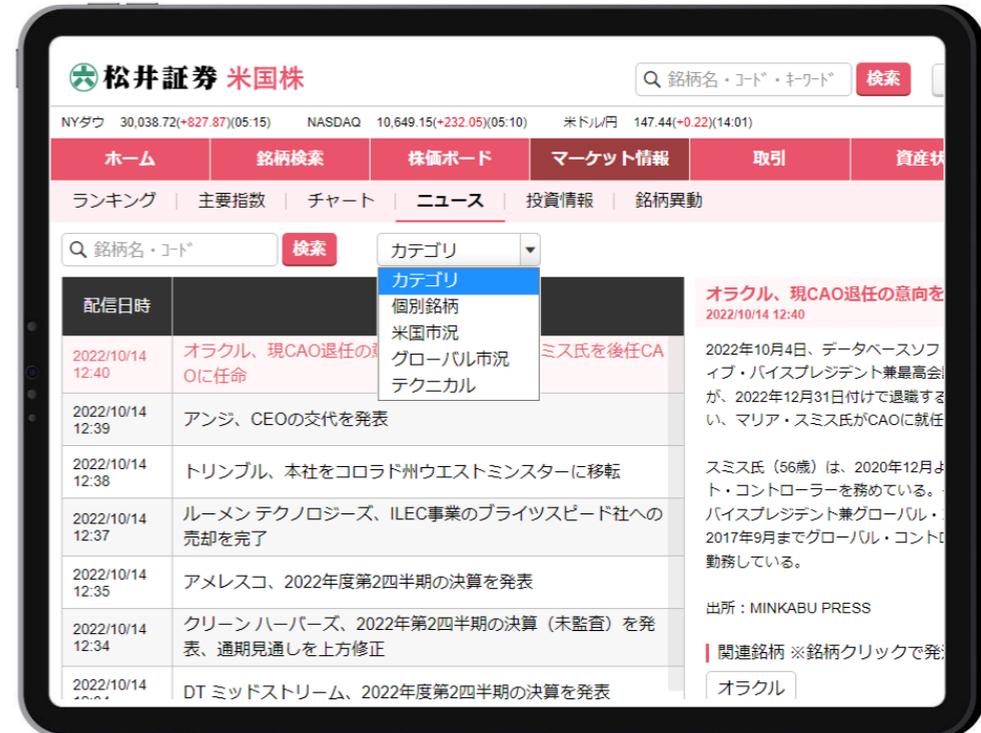
## サービスを拡充し、新たな収益源に育てる

### ◆ 取扱銘柄を拡充



### ◆ UI・UXの向上（11月～）

- ✓ ニュースソースを追加し、情報を拡充
- ✓ 対応端末を拡大



## 入出金に関する煩わしさを解消し、投資を始めるハードルを下げる

### ◆ APIを利用した事業提携



BaaS (Banking as a Service) として機能提供  
2023年秋頃 (予定)

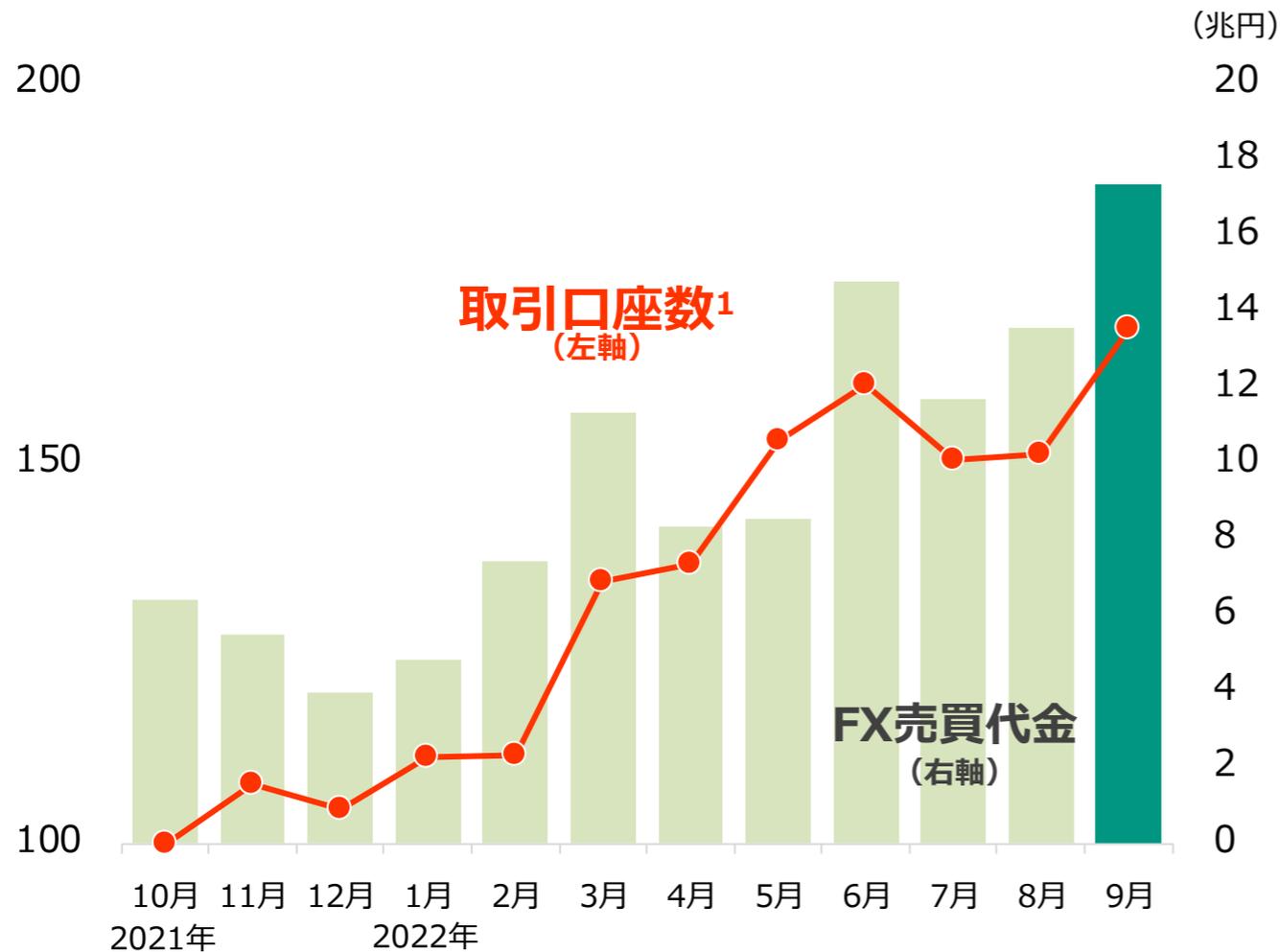
### ◆ 検討予定のサービス

- ✓ 証券と銀行のシームレスな連携
  - 同時口座開設
  - 即時入出金サービス
  - 自動入出金サービス
- ✓ 預金・貸付・為替等のバンキングサービス

投資をより身近に感じる  
顧客体験の提供へ

## 顧客の獲得にあわせてビジネスが拡大

### ◆ 売買代金と取引口座数の推移



※1:2021年10月の月間取引口座数を100として表示

### ◆ FXアプリの機能改善

- ✓ アプリの通知機能を追加
- ✓ 重要イベントやレート変化をお知らせ、機動的な取引が可能に



## お客様の声に応え、サービスクオリティを向上

### ◆ 一日信用 金利・貸株料を無料化

✓ 業界最安水準<sup>1</sup>でデイトレードが可能に<sup>2</sup>

	手数料	金利・貸株料
<b>松井証券</b>	<b>0円</b>	<b>0%</b>
SBI証券	0円	0%
楽天証券	0円	0%
マネックス証券	0円	0~1.8%
auカブコム証券	0円	0~1.8%

※1:当社調べ、オンライン証券大手5社(当社、SBI証券、楽天証券、マネックス証券、auカブコム証券)と比較、2022年10月19日現在

※2:金利・貸株料の無料化は9月1日(木)から実施

### ◆ 投資情報の充実(マーケットラボ)

✓ 利用者は3万人を突破、お客様から高評価

「目標株価、アナリスト予想、ビジュアル決算が一目でわかりやすい」

「過去20年の業績データや四季報が無料で見られるのが良い」



## 2022年度上期は参入率50%を達成

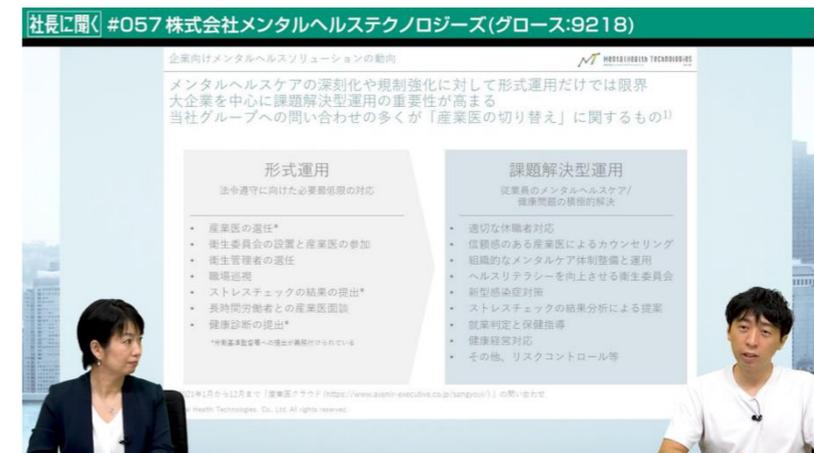
### ◆ 引受件数ランキングは業界4位<sup>1</sup>

順位	会社名	引受件数	参入率
1	SBI	37	100%
2	楽天	25	68%
3	マネックス	23	62%
4	<b>松井</b>	<b>20</b>	<b>54%</b>
5	大和	18	49%
5	みずほ	18	49%
5	S M B C日興	18	49%
6	野村	16	43%

※1:2022年4月～2022年9月の実績

### ◆ IPO引受に向けた取組み

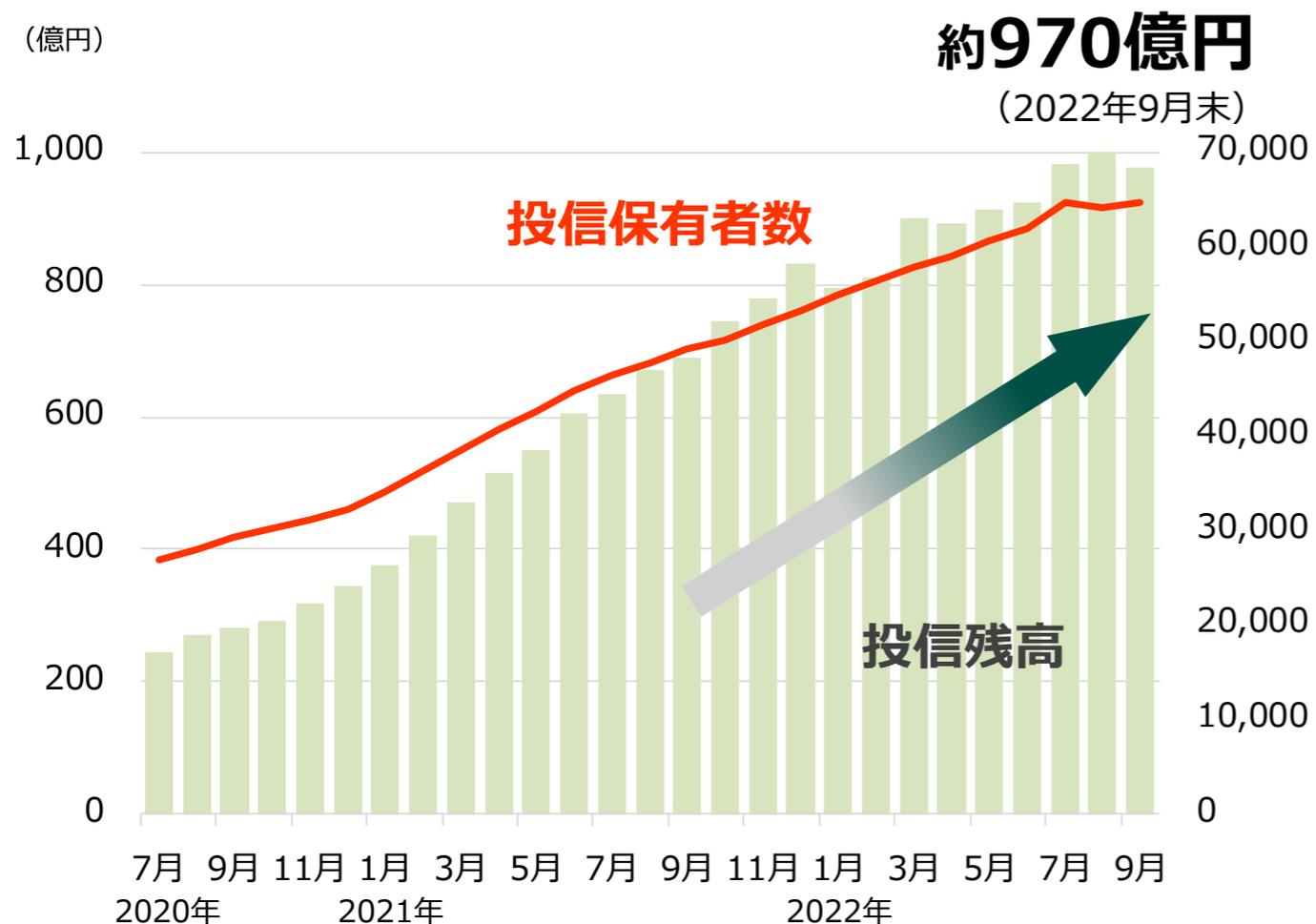
- ✓ 様々なネットワークを構築し、IPO候補企業との接点を拡大
- ✓ 上場後のIR活動をサポート（57社）  
(10月14日時点)



社長に聞く「株式会社メンタルヘルステクノロジーズ」  
<https://money-satellite.matsui.co.jp/movie/investment/venture/mv--nam-q8kdcNZ.html>

## 残高増・顧客増に向けた取組みを継続

### ◆ 残高・保有者数の推移



### ◆ プロモーション

- ✓ 積立投資の訴求を継続
- ✓ 米国株とのクロスセルキャンペーン



## 多様なニーズに幅広く応えるサポート体制

### ◆ 選べるサポート窓口

- ✓ 取引タイミングや銘柄選びの相談
  - ➡株の取引相談窓口で**相談員**が対応
- ✓ 時間の制約がない受付窓口
  - ➡**AIチャット**でサポート
- ✓ 松井証券の使い方（取引ツールの説明など）
  - ➡**分かりやすい動画**で取引をサポート



<https://money-satellite.matsui.co.jp/>

### ◆ 外部評価の実績

- ✓ トライベック サポートサイト評価<sup>1</sup> **1位**
- ✓ HDIジャパン<sup>2</sup> 12年連続「**三つ星**」を獲得



※1 <https://www.tribeck.jp/newsrelease/2022/20220823.html>

※2 <https://www.matsui.co.jp/company/ir/press/web/pr221005.html>

## 投資を楽しく学べるコンテンツを提供

### ◆ ヒットコンテンツ「学べるラブリー」

- ✓ 新シーズンの動画を投稿
- ✓ 高校生向けの金融教育セミナーを実施、若年層へアプローチ



高校生必見! 「投資って何?」マチカルラブリーと学ぶ 松井証券 資産運用!  
学べるラブリー: 特別夏期講習 ~金融教育編~ 前編  
<https://www.youtube.com/watch?v=GplyIeWZNd0>

### ◆ チャンネル登録者数の変化

	2022年4月	2022年9月
松井証券	9.4万人	<b>12.2万人</b>
トウシル (楽天証券)	15.4万人	17.4万人

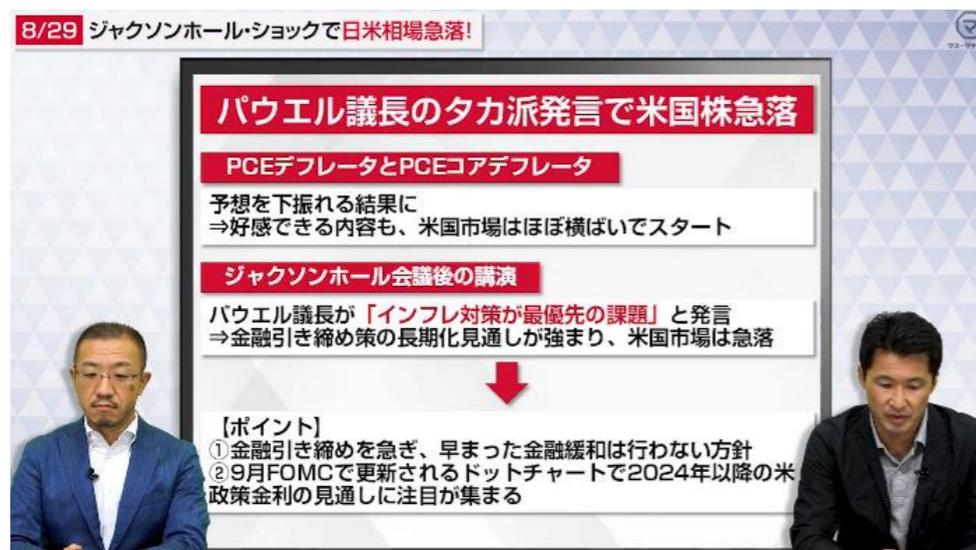
※9月30日時点 (当社調べ)



## 市場動向・お客様のニーズを踏まえて番組を制作

### ◆ 特番の配信

- ✓ 相場急変時に緊急動画で  
注意喚起、投資判断をサポート



【緊急配信】ジャクソンホール・ショックで日米相場急落！！  
<https://money-satellite.matsui.co.jp/movie/investment/market/mv-KfVIHgkP8uz.html>

### ◆ 定番コンテンツも継続

- ✓ 株主優待、FX相場見通しなどが  
引き続き好評



【9月の株主優待ウォッチ】使える場面が豊富！みんなで楽しめる！9月の株主優待5選  
[https://money-satellite.matsui.co.jp/movie/investment/stock/mv-DLqaVcn\\_fyf.html](https://money-satellite.matsui.co.jp/movie/investment/stock/mv-DLqaVcn_fyf.html)

## 非財務情報について今後も開示を拡充

・婦人科健診受診費用を補助

### 労働環境の充実

・全社員にリモートワーク用の端末、周辺機器を配布し、社員が柔軟に勤務できる体制を構築しています。  
・オフィス内に社員がリフレッシュできる休憩エリアやオフィス内コンビニを設置しています。

<社員休憩エリアの様子>



### 社会貢献活動

### 株主優待品の寄付

当社が株式保有により受け取った優待品を有効活用するため、NPO法人に対して、株主優待品の寄付を継続して行っています。

### ◆ 2021年度の主な開示事項

- ✓ 取締役会の実効性評価、スキルマトリクス
- ✓ 消費電力量・温室効果ガス排出量

### ◆ 2022年度の開示予定事項

- ✓ 重要課題を整理し開示（マテリアリティ）
- ✓ TCFDに準拠した開示に対応

<https://www.matsui.co.jp/company/sustainability/>

## ◆ 商品サービスの**ラインアップ**拡充

- ✓ 米国株（銘柄拡充、外貨決済対応、信用取引対応）

## ◆ 継続的なサービス**クオリティ**の引き上げ

- ✓ 投資情報の拡充
- ✓ UI/UXの向上

## ◆ 顧客との**コミュニケーション**の充実

- ✓ YouTube、マネーサテライトのコンテンツ追加
- ✓ コールセンターのDX推進

1. 決算の状況
2. ビジネスの状況
3. 経営戦略・取組み施策

## Appendix

# 業績推移（四半期推移）①

(単位：百万円)

	2021年3月期		2022年3月期				2023年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業収益	7,381	8,512	7,476	7,840	7,865	7,435	7,252	7,668
純営業収益	7,042	8,190	7,181	7,566	7,594	7,098	6,858	7,083
販管費	3,811	4,464	4,122	4,002	4,265	4,279	4,032	4,249
営業利益	3,232	3,726	3,060	3,564	3,329	2,819	2,826	2,834
経常利益	3,260	3,747	3,103	3,545	3,333	2,810	2,810	2,785
当期純利益	2,258	2,536	3,954	2,443	2,280	2,763	1,945	1,914
営業収益経常利益率	44%	44%	41%	45%	42%	38%	39%	36%
当社株式売買代金（兆円）	9.0	10.7	9.1	9.7	9.8	9.8	8.6	8.6
当社信用取引平残（億円）	2,648	2,890	3,211	3,223	3,219	2,930	2,812	2,930

# 業績推移（四半期推移）②

(単位：百万円)

	2021年3月期		2022年3月期				2023年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受入手数料	4,421	5,347	4,249	4,470	4,410	4,325	3,933	4,109
委託手数料	4,240	5,147	4,062	4,247	4,199	4,131	3,734	3,875
株式・ETF	4,015	4,898	3,851	4,014	3,953	3,800	3,372	3,595
先物・オプション	225	249	211	233	246	331	362	280
その他の受入手数料	155	188	177	192	175	194	195	229
トレーディング損益	197	217	137	237	284	218	454	455
金融収益	2,763	2,948	3,090	3,132	3,171	2,892	2,865	3,103
金融費用	339	322	295	274	271	337	394	585
金融収支	2,424	2,626	2,795	2,858	2,900	2,555	2,471	2,519

# 業績推移（四半期推移）③

(単位：百万円)

	2021年3月期		2022年3月期				2023年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
取引関係費	1,418	1,828	1,564	1,500	1,649	1,501	1,366	1,396
取引所・協会費	367	405	354	359	370	376	351	329
通信・運送費	470	503	483	466	488	492	479	498
広告宣伝費	342	661	492	450	563	399	304	333
人件費	677	801	706	733	765	850	778	800
不動産関係費	241	255	256	240	239	318	224	226
事務費	778	832	805	777	864	876	902	1,025
減価償却費	535	544	588	592	588	609	609	612
租税公課	114	117	163	124	125	103	114	129
貸倒引当金繰入	△ 6	42	△ 22	△ 5	△ 9	△ 19	△ 33	△ 2
その他	54	45	62	41	44	42	72	65
販管費合計	3,811	4,464	4,122	4,002	4,265	4,279	4,032	4,249

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに

証券コード：8628



本資料は、2023年3月期第2四半期決算の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また、本資料は2022年10月27日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料は将来の予測等に関する情報を含む場合がありますが、これらの情報はあくまで当社の予測であり、その時々状況により、変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

業者名等：松井証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号

加入協会名：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

◆投資にかかるリスク・手数料についてはこちらをご参照ください。 <https://www.matsui.co.jp/utility/rule/disclaimer.html>